夕刊
臺灣日日新報
一月十日
夕刊定價一部二錢
發行兼編輯人 江口 仲
臺北市榮町四丁目二番地
發行所 臺灣日日新報社

美人インキ
スタンプ
[illegible]印肉本舗

クアラ・ルンプール 今や風前の燈火

南下皇軍怒濤の進撃

【ベルン九日發同盟】九日のエクスチエンジ・テレグラム紙シンガポール電に依ればセランゴール第一の要衝クアラ・ルンプールは今や北方よりする日本軍怒濤の正面攻擊に風前の燈火と化し同市北方では目下激戰が展開されて居り彼我の砲聲は殷々としてクアラ・ルンプール市を震駭させてゐる、市內の非戰鬪員は既に一人殘らず避難し唯英軍兵士と警察隊員及び若干の官吏が防衛に當つて居るだけである

クアラ・クブ飛行場占領

【マレー○○十日發同盟至急報】敵の背後を遠く迂回しセランゴール州を進擊中の○○部隊は九日夕刻要衝クアラ・ルンプールの北方六十粁のクアラ・クブ飛行場を占領した

英馬來警衛大據點 前面據點悉く陷落

【マレー戰線○○十日發同盟】タンジョンマリームの大隘路を突破してクアラルンプール平原に駒を進めた我がマレー西岸進擊部隊は九日朝來得意の分進合擊に依つて所在の敗敵を蹴散らしつつ南進、○○部隊は九日午後五時クアラルンプール北方○粁のウルに突入又他の一部隊は同時刻クアラルンプール西北方○粁のラワンを攻略、斯くてシンガポールに次ぐ英國のマレー警衛大據點たるクアラルンプール前面の敵各據點は悉く我が手中に歸した

ペラ下流英軍總崩れ

英東亞軍敗退を自認

【リスボン九日發同盟】日本軍はマレー西岸の作戰によるイポー南方よりペラ河下流地帶の北部進擊線とセランゴール州中部に於いて確保した新基地を中心とする南部進擊線により中間に挾擊された英軍の窮狀は刻々危急を加へつつあるものの如く九日早朝シンガポール來電に依れば北部戰線ペラ河北岸の英軍陣地は日本軍の急追で總崩れとなり算を亂して退却するに至り英東亞軍司令部も八日夕刻左の如く發表した

一、日本軍步兵並びに機甲部隊は八日終日ペラ河下流地區の英軍基地に猛烈な砲擊を加へ遂に一地點に於いて英軍の防禦線を突破するに至り英軍は同河の南方に退却した

退却での同英軍は砲兵部隊を援護し河岸道路に寄り若干の損害を蒙つた

空向く儘の高射砲群

夥し鹵獲品の山

スリム河隘路の大戰果

【マレー前線タンジョンマリム十日同盟特派員發】スリム河附近の隘路に敵軍十一師を一擧に潰滅せしめた我軍は更に戰果を擴大中であるが、この戰鬪において敵軍十一師第二大隊長フルトン中佐以下十一名の英國兵が我軍の捕虜となり、更に附近密林地帶よりは續々投降者が現はれる有樣で、夥しき鹵獲品の山に我が將兵をびつくりさせてゐる、殊に戰車、自動貨車數百輛をその儘遺棄して退却したことは敵が如何に狼狽を極めたかを物語るものであり、敵高射砲群は彈丸裝塡の儘放棄せられ徒らに空を仰いでゐるのも笑止の至りであるまたフルトン中佐の言によれば殆ど一週間に一度しかパンは兵に給與されず毎日ビスケットで腹を滿たす始末で英軍の給與の劣惡さを物語つてゐる

馬來敗戰に英朝野非難囂々

英外相辯明演說

【ベルリン九日發同盟】マレー戰線の敗退振りに英國朝野は囂々たる非難の叫びを揚げてゐるが下院の討論も全く同問題に集注され政府の採れる措置を糾彈する聲が愈々昂まりつつある、これに對しイーデン外相は九日の下院で左の如く述べた

政府は東亞の情勢については全的に責任を持つものである、然しシンガポール防備措置に怠慢があり又これを閑却したと言ふ非難は當を得てゐない、事實マレー軍は一九三九年以來數回に亙つて增强されてゐる

英軍の死傷夥し

スリム河附近

【上海九日發同盟】九日シンガポール來電に依ればシンガポール東亞聯合軍司令部は八日終日スリム河附近で激戰が繰りひろげられ同河兩岸の英軍は夥しい戰死傷者を出した旨發表した

マレー英軍司令部 蘭印に移轉か

敗戰英軍眞劍な考慮

【ベルン九日發同盟】シンガポールよりのロイター電によればマレー半島の英軍は急追南下中の日本軍は八日終日ペラ州前線の英軍を壓迫し英軍は遂に新陣地に退却、砲等多數を遺棄してスリム河南方に退却した、日本軍戰車部隊は英軍の防禦線を突破して續々南下中であり又他の一部隊は東方に進出しつつある、英側公表も又日本軍の攻擊が新鋭機械化部隊の增援を得て益々猛烈になつたので英軍はスリム河の線に後退の已むなきに至つた旨を認めてゐる。英軍は退却に當り日本軍の急追を避ける爲め橋梁、道路等を破壞したが日本軍は之等を着々と修理しつつ一路シンガポール目差して南下中である。

一方英軍當局はマレー亞司令部の蘭印移轉を眞劍に考慮して居り一般民衆にはこれは單に聯合軍內部の全般的戰略の一部にしか過ぎぬと宣傳してゐるが民衆は最早斯る宣傳を眞に受けずこれを以つて英軍のシンガポール放棄の證左だと解釋してゐる

比島米軍次第に減退

米陸軍次官補確認す

【リスボン九日發同盟】ワシントン來電、ジョン・マツクロイ陸軍次官補は九日比島戰局に就き新聞記者團との會見で左の如く語つた

マツカーサー將軍の司令部がバタアン半島にあるかコレヒドール島にあるかは言明の限りでない、比島戰局に關する正確な報道には接してゐないが日本軍が絕えず增援を受けてゐるのに對しマツカーサー軍は必死の抵抗を續けてゐるものの相當な損害により兵力は次第に減退されてゐる

英巡洋艦を擊沈

伊海軍雷擊機

【ローマ八日發同盟】伊軍司令部は八日伊海軍雷擊機隊が十二月十七日夜、ウアリアント級英戰艦一隻を大破せしめたと發表したが同日更に別のコンミユニケをもつて伊雷擊機が英巡洋艦一隻を擊沈した事が確認されたと左の如く公表した

伊艦艇により發見された英生存乘組員の言によつて英巡洋艦フイビー號（五、四五〇噸）はトブルク灣內に於て伊軍雷擊機の攻擊を受け沈沒した事が確認された

大破英艦他の一隻 バーハム級戰鬪艦

【ローマ九日發同盟】伊軍司令部發表＝アレキサンドリア軍港に侵入した伊海軍奇襲隊により大破せしめられた英戰鬪艦二隻の內ヴアリアント級以外の他の一隻はバーハム級（三一、一〇〇噸）戰鬪艦なることが其の後調査の結果判明した

奇襲されぬ用心 逆攻擊準備

新任布哇米軍司令官嘯く

【リスボン九日發同盟】ホノルル來電、新任ハワイ陸軍司令官エモンズ中將は九日新聞記者團との會見に於て布哇軍は今度こそ奇襲されぬ用心をしてゐると次の如く言明した

日本軍はまた何時ハワイに奇襲して來るかも知らない、だが今度こそは我々も豫測されざる攻擊に對して十分準備してゐるから如何な攻擊を受けても周章狼狽せぬ積りだ、我々はハワイを死守して將來逆に此處から攻勢に出る決心を以て其準備をしてゐる、我々はシンガポール攻略戰の濟むまで待つては居られない、日本軍がハワイ奇襲の襲を襲つてゐる事は明白だが彼等は場合によつてはハワイを通過してパナマ乃至アラスカに攻擊を集注するかも知れぬ、ハワイの士氣は沿岸同樣に保たれてゐる

蘭貢郊外の飛行場爆擊

【上海十日發同盟】UPラングーン來電によれば日本航空部隊は九日午前五時三十分ラングーン郊外の飛行場を爆擊した、市民は最近日本航空隊の連續的空襲に遊び非常に動搖してゐる

大東亞戰爭と帝國海軍座談會 ㈥

科學、資材の研究と必勝の日本精神

勝つて兜の緒を締めよ

穗積少將 ちよつと敵の力と云ふことを非常に考へなくちやいかぬと思ふ、科學する心と云ふことが頻に云はれてゐるが科學知識が普及してゐますと敵の力は國民に直ぐ判る、例へばビスマルクが五分間で英戰艦フツドを擊沈した。どんと一發擊つて水柱が上る、直ぐ修正して二發目で命中させる、それが五分間、眼鏡は近代海戰に非常な底力です、潛水艦の潛望鏡は科學知識が發達してゐると良い眼鏡だと直ぐピンと頭に來ます、潛望鏡は云はば緣の下の力持ちだが大したもの總てのことに於の力と云ふものはある、科學知識を發達させたら敵の力も認められる、敵の力が認められなければ技術は發達して來ない

本社側 最後に濱田さんに國民の覺悟と云ふことについて御感想を

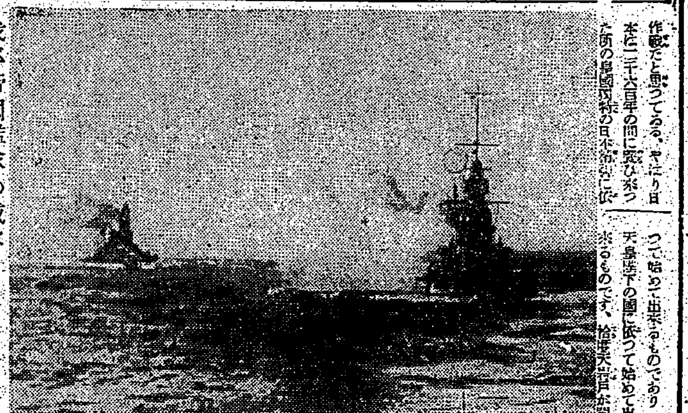
向山中將 最後となるとちよつと兜に角大事なものは人ですね人の養成殊に立派な指揮官であるとか技術者と云ふものの養成には少くとも十年を要する、先程の種々な條件については先程から度々お話があつたが先般の大失敗と云ふことを一つ、私は云ひたい、それはこのワシントン條約の後に於いて我々の先輩達は兵學校の生徒の數を減らし士官學校生徒の數を減らし方で人減らしをやつたがあれは非常な失敗、ドイツはどうか、ドイツは陸軍兵力を十萬に制限された、其處で將士官を參謀の力に還した、その時に今日の偉大なるドイツ陸軍のセンター（中核）は出來てゐる、我國でもあの不景氣時代非常に民間各社で人減らしをやつた、その時或る會社では積極的に人を採つた、この時分には良い人がどんどん失業してゐる、それを積極的に採つたその會社は今日非常に惠まれてゐます、その時採つた人が今皆働き盛り、さう云ふ風なもので人の養成だけはどんなことにならうとも十年先二十年先のことを考へてやつて貰ひたい

濱田中將 今度の大東亞戰爭程大きな意義を持つた戰爭は有史以來ないと思ふ、その出發點に於ける日本の成功、これ位大きな變化を世界に與へたものは世界歷史に未だない、全く世界歷史に燦と輝く勝利です、丁度今度の奇襲作戰は燦々たる太陽の如く輝き今までのものは恰度星の光りのやうに太陽の光りに負けましたと云ふ位偉い奇襲作戰だと思つてゐる、やはり日本に二千六百年の間に蓄び來つた所の皇國獨特の日本精神に依つて始めて出來るものであり天皇陛下の國に依つて始めて出來るものです、恰度天岩戶が開けて赫々たる太陽が輝いて來た樣に思はれる、後世の歷史家はこれを有史以來の世界の轉換期と考へ立てると思ふ太平洋、印度洋、兩洋州に亙つて日本の聯合艦隊が及ぶのでこれからはそれを整理整頓して行く殲滅振りと云ふ形であつて政治經濟工作を施す樣になれば日本は絕對に負けることなく日本の國土が一面にして開けて來る樣になると思ふ、唯我々が注意すべき點は相手はなんと云つても粘りに於いて天下一品であるイギリスであり負けることを知らないアメリカです、これを頭に置いてこれから長期戰の覺悟を以て行かねばならない

向山中將 私共の立場から最後に一言申述べれば最近皆が良い氣持になつた結果これは心配だと思ふのですが全部とは云へないかも知れないが現に今日本で一番遲れてゐるのは科學の研究、資材の研究これは今回の戰果で急に必要がなくなつた樣に思つたら大間違ひでこれは今後も引續いて大いに力を入れて行かねばならないので急になんでも必要なものは南の方から來る等と考へたら大間違ひだ

濱田中將 これは理論で證明出來ないのですが歷史上に不思議な現象がある、戰爭に大敗した國は立上つた例がない、支那の海軍は日本の海軍にやつつけられてもうあれ以來たうとう支那海軍と云ふものは復活してゐない更にロシヤ海軍は日本海軍に全滅されてこれも海軍國として立上れない、日本とやつた時は世界第三の海軍國だつたが遂に駄目になつた、スペイン海軍もイギリスに敗れ然り、其處でアメリカが今まで御承知の樣に太平洋艦隊が大敗を喫して果して立直れるか私の豫感から云ふとこれはとても難かしいねさつきも云ふた粘りとあの大きな工業力で又捲土重來を期してやつて來ると思ふがそれは今後に屬する戰略で若し立上つてやつて來たならばその時は徹底的に叩けば永久に立上れないことになり又立上つてやつて來たとすればまた敗北の仕方が足りないからもつと大きな敗北を喫せしめてやればもう立上らなくなると云ふ風に思つて興味を以て又非常な愉快な豫感を持つて見てゐる（完）

座談會出席者（順不同略敬稱）
海軍中將和田秀穗、海軍中將有地十五郎、海軍中將濱田吉治郎、海軍造兵中將男爵向山均、海軍造船少將穗積律之助、海軍大佐平出英夫、他本社員



我が帝國艦隊の威容
昭和十六年十二月十一日 海軍省許可濟乙第一六六五號

大東亞戰爭寫眞
○○基地の活躍（マレー○○○にて）㊤タイピン入城後更に進擊する機械化部隊 ㊥炎上する敵ガソリンタンクの下、血と汗の勇敢な突擊 ㊦海鷲
海軍省許可濟乙第一五二七號

南方經濟施策檢討

拓相官邸で農林業對策打合

【東京發同盟】大東亞戰爭勃發に伴ひ南方經濟施策は大東亞共榮圈確立上極めて緊要なるに鑑み拓務省では今回陸海軍、外務各省企畫院並びに民間權威者の參集を求め「南方農林業對策打合會」を開くことになり其第一回を十日午前十時より拓相官邸で開催、なほ右打合會では食糧作物、ゴム、棉花、纖維、油脂原料、甘蔗、規那、香料、木材その他の林產物等の資源の分布狀況その他に關する資料を蒐集しこれ等資源の獲得開發調整方策に就き協議し對策を攻究する

南方事情講座

臺北市民講堂て十九日から

臺北市では泰國、佛印、比島、蘭印、マレー、ビルマ、香港等大東亞共榮圈の諸國や島嶼の進攻に伴へてゐる前述國家の東亞共榮圈建設に對する南方事情を市民に深く認識させしめるため來る十九日から二十四日迄每日午後四時半（二十四日だけ午後一時）から市市民館內の市民講堂で南方事情講座を開講する、日割及び講師は左記の通り

△十九日　マレー、ビルマ事情　佐藤商業研究所臺北調查主任
△二十日　ヒリツピン事情　鈴木臺北高商教授
△二十一日　蘭印事情　[illegible]臺北高商教授
△二十二日　泰國事情　松尾臺北高商教授
△二十三日　香港事情　松田府經濟警察課長
△二十四日　佛印事情　秋永臺大教授

なほ聽講は無料で市民多數の聽講を希望してゐる

臺北市參事會

追加豫算案可決

臺北市では十日午前十一時から市參事會を開催、昭和十六年度追加豫算案（防空費）を審議し原案通り可決した、豫算額は八千圓で各地區防護團の經費である

大谷氏を招き總督懇談

長谷川總督は十日午後四時より官邸に目下來臺中の大谷光瑞氏を招き、主として南方農業試驗所の府內局部長、農業試驗所長等陪席して約二時間に亙り南方經營について同氏の意見を聽き懇談を交へた

人事

▲西村德一氏（府人事課長）十日上京
▲根來岩三郎氏（大阪日本曹達資材製造會社專務）十日來北（鐵道ホテル）
▲鈴木進一氏（明治製糖取締役）十日來北（鐵道ホテル）
▲佐々波遞信部長　十日夜行にて高雄へ、十一日歸府の豫定

肺炎 12
[illegible]正スルフアピリヂン製劑
トリアノン
田邊發賣品

淋病で惱む方へ
私の全治藥を教へて上げます
[illegible]

胃腸疾患に……
エルビオゲン錠
本劑は乳酸菌の產出するビタミンB2及び結晶ビタミンB1を豐富に含有するのみならず、ビタミンD・牛肝エキス・活性乳酸カルシウム・正燐酸カルシウム・消化酵素等を併配するを以て、衰弱せる胃腸細胞に活力を付與し、腸內毒素を除去し、便通を調整し、榮養狀態を佳良ならしむ。
全國藥店・百貨店にあり
—150錠 ￥1.50—
ライオン製藥株式會社

化膿疾患
扁桃腺炎 丹毒
外傷化膿 膿瘍
本劑が最新多量性化學療法劑として名實共に賞用されるのは、獨自のゴール率組成によつて一基性ズルフアミドの不足を補充し、二基性ズルフアミドの不快を消去するのみでなく、更に相乘作用による協力的治療作用を强度に發現し、治療期間を有利に短縮するからです。■然も三・四服用法により、[illegible]等は服用數日中に發現します。即ち本劑五十四錠を一日三回六錠宛三日間に連續服用しあと四日間休止して化學的治療力の充滿をまつ。急性は1クール、慢性は4クールを單位として追服す。
[illegible]
全國藥店にあり
東京市[illegible] 河原商店
ケンゴール 內服

決戰下……
活動の源泉は……
体力だ 健康だ
ハリバ
家庭でも、職場でも、全能力を發揮できるよう……毎日の健康に、一二粒を連用され、皮膚や呼吸器粘膜の防壁を强め、嚴寒季にもかぜ引き知らずの健康體を確保しませう
[illegible]

Ideal Ideal
銃後を護る つよい心
嗜みを忘れぬ 床しい心
これが日本女性の美しさです
アイデアル 六百番 白粉
[illegible]

「滑空」正科指定に備へ専用の訓練場建設
整地には學徒隊奉仕

わが滑空教育の第一歩として新年度から中等學校生徒に「グライダー訓練」を正科として繰り込み三年以上の生徒に滑空訓練を行ひ航空日本の若人錬成に乗り出す事となつたが臺北州ではこれに先立ち、高度國防國家建設の切迫せる國家的要請に應じ學徒の愛國的熱情に依り昨年五月廿七日の海軍記念日を卜し臺北州中等學校滑空訓練隊を結成して各學校よりの希望者二百六十四名に對し訓練を施して現在に至つて居る、各指導者の熱意と學徒の建設的なる意氣とに依り毎日然も日曜と雖も休む事なく猛訓練をつづけた結果訓練員の技能的進歩は指導官のひとしく賞讃するところとなつてゐるが、グライダー訓練が新年度から中等學校の正科として指定される事となり訓練員もドツと増加するに鑑み臺北飛行場を訓練場として何時迄も借用するわけには行かないので專用滑空訓練場を建設する事と決定近く着工する運びとなつた

場所 は川端競馬場附近で同所は市の中心から近く、風向も一定してゐる關係上滑空訓練場としては絶好なものである、之が整地は生徒の勤勞奉仕によつて行ふ事となつて居り、經費はさしあたり一萬二千圓を投じて一棟を建設し、漸次整備して行く計畫である

海軍恤兵費一萬圓

臺灣米穀移出統制株式會社では海軍恤兵費とし金一萬圓を獻金する事となり代表者友澤氏が臺北海軍武官府を訪問獻金した

臺北青年學校職員學徒獻金

臺北青年學校職員生徒百八十六名は過般の勤勞作業によつて得た百十二圓二十五錢を十日校長小倉大尉引率のもとに軍司令部を訪問、獻金、係官を感激させた

獻納し所に國防獻金及び恤兵費として百七十五圓宛を獻金係官を感激せしめた

臺北州下學徒奉公隊結成式

臺北州學徒奉公隊結成式は來る十五日午前十時から新公園で擧行總督府前の帝大、高等及び臺北州下中等學校の青少年學徒を打つて一丸とする隊員二萬餘の分列行進が行はれるが、州では十日午後二時各學校の指揮官の參集を求め二高女で準備打合會を開いた

五十四回連續獻金
中華民國人何康藩君の篤行

旗山郡旗山街旗尾二二一番地中華民國人何康藩君（三〇）は支那事變勃發以來、毎月六圓づつを恤兵金として現在迄前後五十四回に亙つて獻金し、更に旗尾に[illegible]は昭和十五年六月以來毎月六圓づつ前後十七回に亙り獻金し、然も獻金の際は一年二ケ月間は匿名を以て郡警察課宛に實行してゐたものであるが、更に今回、昭和十四年一月三日より竹筒に貯へた貯金二十圓五十錢を竹筒のまゝ十日軍司令部に獻じたが、在街中華民國人の模範的篤行の士として軍當局を深く感激させてゐる

赤誠の獻金譜相踵ぐ
海軍武官府で拾ふ佳話の數々

今又シンガポールの命旦夕に迫る、皇軍の侍む東亞の敵が次々と殲滅し、この世紀の戰果に國民の感激は極めて高く赤誠こもつた感謝の獻金は續々殺到してゐるが、十日臺北海軍武官府に寄せられた獻金佳話を拾つて見る

◇

臺北市立青年學校では大部分が日に寄り職員生徒一同百八十六名が零細な金を集めた百十二圓二十五錢を海軍將兵の恤兵金として獻金を校長小倉大尉が生徒代表青木健一郎君外五名を引率して武官府を訪問、岡參謀に提出したが同參謀は生徒達の赤誠に感激し「全く之からが大切で諸君の使命も重大なものがある、來るべき日に備へてどうぞしつかり勉强して下さい」と一同を激勵した

◇

臺北市上奎府町の劉阿添君は事變勃發以來毎月貯金をしてゐたがこの總額五百圓となつたので之を陸海軍に二百圓宛、臺北市役所社會課に百圓と貯金全部を獻金した

◇

臺北市樺山町の[illegible]さん外八名、同稲本の梅光さん外四名、竹巴の花の家の玉奴さん外三名、竹巴の花家代さん外六名の二十五人は臺北檢番から支給された特別賞與金合計百圓をそつくりその儘海軍恤兵費として獻金し係員を感激させた

◇

臺北市永樂町第二區第四分區民一同は支那事變以來貯へた貯金を押立てモンペ服に身を固めて宮本分區長に引率されリヤカー十臺に旗を

【寫眞（上）は臺北青年學校職員生徒代表の獻金（軍司令部にて）（下）海軍武官府に貯金を獻納する永樂町第二區奉公班】

狂歌で慰問

〃戰勝の春まことにお目出度く存じ上げます元來諷刺者で人一倍しがりやにてお笑ひ草に物せし狂歌御慰問としてお目にかけます。陣中の閑々に御笑覧下さい〃と狂歌二十餘種を認めて十日臺北海軍武官府に寄せて職員一同を喜ばせた、手紙の主は臺中市の水田犬王丸氏、その物した作を拾つて見る

○ルーズなるベルトをかけし工場に、勞働爭議起るは當然

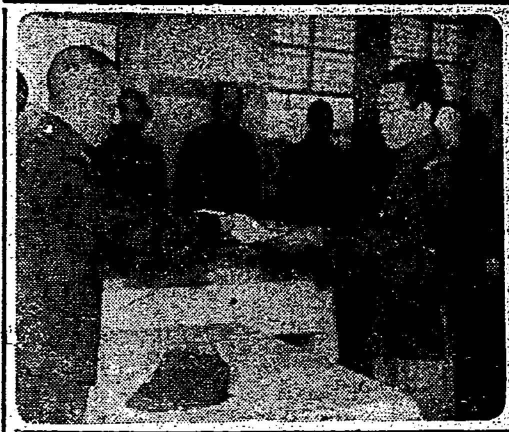
○遠方の他人にいらぬ義理立てて ルソンのケソン、ソンな破ひ

○固さうに見えたからとて飾り留 シンガポロ故押せば潰れる

○カンタンに占領されたクアンタンの、守りの薄さ 覺めて はかなし

○キンメルはメッキ人造眞珠湾

賞賜物件傳達式
けふ臺北陸軍兵事部で



（寫眞は臺北陸軍兵事部に於ける賞賜物件傳達式）

臺北陸軍兵事部では十日午前十時から部内會議室に於て部附山本、中村兩中佐、石川、百瀬兩少佐、川崎大尉及び知事代理松山州地方課長、市長代理中尾市兵事課長立會の下に有田兵事部長から支那事變に赫々の武勳を建てた故陸軍兵長[illegible]の遺族並に生存者陸軍兵長三本松守正、同兵長吉見榮勝兩氏、[illegible]本庄二郎氏外十二氏に對し賞賜物件の傳達並に勳章傳達式を行つた

花蓮港、新竹兩地でも擧式

有田臺北兵事部長は來る二月十日花蓮港廳會議室に於て陸軍兵長三上新信氏其他に對し賞賜物件並に勳章傳達式を行ふ、同來る二十八日は新竹州會議室に於て田中幸一其他に對し同樣賞賜物件並に勳章傳達式を行ふ事になつてゐる

青年團員九百八十一名一擧に志願兵志願
新竹郡下の愛國熱愈よ熾烈

【新竹電話】新竹州下の愛國熱は陸軍特別志願兵志願にその後益々熾烈、新竹郡の如きは青年團員九百八十一名が一擧に志願し、また[illegible]にも九十五名が志願、新竹郡青年は[illegible]ためてのうち百六十名のみ正式に受付け後は目下整理中で既に志願の苗栗郡の三百名と合せ十日までの正式受理は新竹州志願者總數二千名を突破する

志願兵制度座談會
竹東郡 地方有志の活動旺ん

【新竹電話】新竹州下の特別志願兵志願者は大東亞戰以來志願者の傾向にあるが之に他州に比し劣るとは云へずこれは志願兵の父兄の認識を深めさせると共に志願兵等に對する積極的な援助をなさねばならぬとの觀る行はれ竹東郡有志方面有識者の活動が[illegible]さんとしつゝあり、その一つの現はれとして竹東街に於ては二、三本島人有力者主宰となつて十日午後四時に[illegible]るか、父兄を始め[illegible]の勤勞知識等を中心に[illegible]兵制度座談會が開催される筈である

志願兵志願者

十日軍司令部[illegible]志願兵志願者左の如く大溪三十九名の志願があつた

文山郡深坑庄[illegible]、同内湖[illegible]、同同[illegible]、同新店庄[illegible]、同同[illegible]、同坡内坑王万居、同内湖陳英偶、同同張灯泉、同同高水坤、同[illegible]、同[illegible]、同深坑子張明[illegible]、同内湖高頭、同王天寺、同同高春木、文山郡坪林庄[illegible]、臺北市西門町[illegible]、大屯郡大平庄[illegible]、化部鹿港街鹿港[illegible]、同同李萬朝鳳林郡上大和[illegible]、基隆郡平溪庄石底[illegible]、臺北市下埤頭王[illegible]、同水返町[illegible]、同大平町[illegible]、同王年[illegible]、[illegible]郡[illegible]

日東印カーボン紙

大東亞債券
近く第一回發行

【東京電話】大東亞債券と名づけ大東亞戰爭完遂に因んで東亞を[illegible]した債券も力強く二月二十一日から發賣一部に發賣される[illegible]發行總額は[illegible]千萬圓、[illegible]三千萬圓[illegible]十萬圓[illegible]五百萬[illegible]である

米國の毒酒から比島人は必ず覺醒
ルカルテ將軍愛孫ミ孃烈々の士氣

比島獨立運動に血のしぶきを散らした[illegible]事を行ひしも力たく失脚し日本に亡命してゐたアルテミオ・ルカルテ・ピビラー將軍が皇軍の比島攻略につゞいて○○前線に[illegible]と共に歸つた亡友アギナルド將軍と[illegible]歷史的會見を行つたことは既報の如くである、同ルカルテ將軍の愛孫マルヤル・ルイサ・ドミンゲス孃（二〇）も將軍に同行してマニラに入港したと傳へられてゐるが同孃も十一歳の時から横濱市に移り名前もミンプルス・ドミンゲルスと

四十年振り で今は日本國籍をとる故國のマニラで苦き亡命生活を送り日本人[illegible]を受けて育つたものでありまで猶國民[illegible]由で歸國してゐるが曾て高齢に寄寄した時すでに祖國のため孫女はいつでも申して居ります

祖國の祭壇 に空しく身を捧げた多くの志士がある、これら志士のためにも比島の獨立は實現しなければならぬと老將軍の宿願の今度こそ[illegible]の氣概を[illegible]つてゐるが彼女自身も比島人はアメリカの美酒に醉つてゐます、そのお酒にも[illegible]比島人の[illegible]てゐることを知らずに[illegible]同日の[illegible]必ず[illegible]する

秋が來るでせうと志士の血の流れを酌む乙女として眞丈の[illegible]を示してゐたルカルテ將軍の亡命史を一寸見るとスペイン領時代、比島がスペイン領であつた一九〇一年頃將軍その他志士と共に獨立宣言をした將軍が中將になつた頃は獨立も成功一歩前にまで達したがまもなく比島が米國の手に移り一九〇一年には逮捕され本國に呼び返される途中グアム島に三年間幽閉された本國の米政府の忠誠宣誓を拒絶したため同地で香港にこのまゝ流された

獨立旗を擧 げたが志ばれて[illegible]日露戰爭に[illegible]するオランダ船でマニラに密航し[illegible]されたが幾多の[illegible]六年間投獄され、出獄後も獨立運動を[illegible]したため再び香港に追放され、第一次歐洲戰爭と共に上海に逃れたが[illegible]日本に逃れて[illegible]スペイン語教師としてその日を過しつゝ比島獨立運動を[illegible]ブルス孃）

比島獨立運動史上に深く刻み込まれた英雄であるだけに今回のマニラに於けるアギナルド將軍との會見は全く感慨無量であらうことは想像するまでもない、ミンプルス孃も幼少の頃からこの老將軍の膝下で每夜の如くに祖國の獨立運動に活躍した志士の話、また

將軍自身の 亡命史を聞いて育つた乙女だけに祖國に對する熱烈も激しいものがある、故にこの將軍の愛孫ミンプルス孃も今皇軍の治安下にある祖國の首都マニラで夢の中にまで描いてゐた祖父のながい比島人の比島の日を[illegible]近きにある老將軍の膝にすがつて共に祖國を[illegible]してゐること であらう、さうして皇軍マニラ入城を誰よりも喜んで讀んだのもこの老將軍であり[illegible]比島革命史の夢に[illegible]の一齣ミンプルス嬢ではなからうか（寫眞はミンプルス孃）

皇民錬成、慰安に演劇挺身隊を編成
二月一日から順次全島公演

大東亞戰の完遂に應へ演劇を通して確乎不拔なる國民精神の涵養を圖ることに依り演劇奉公を期する演劇挺身隊は

皇民 奉公會の斡旋に依つて近く組織されることゝなつたが同隊は既に今や全島を擧げての增産報國に邁進する勞い銃後戰士に心からの感謝を送るため常設劇場もなく娯樂に惠まれぬ農村の隅々に迄繰出し一日の勤勞に疲れた人達を明朗、清純なる慰安を以て心行くばかり樂しませんとする移動劇團である、隊員は全島三十餘の新劇團中より嚴選を重ねて約三十名を選び

優れ た指導者の下に二週間錬成を行ふもので來る十二日午前九時より臺灣神社大前に於て結成式を行ふと同時に他の一劇團が嘉義地方震災地に[illegible]料公演を行ふ[illegible]時局特に緊張する高雄州下の農村勤勞を慰問することになつてゐる

公演 を開始するに先づ一より各地に會支部の斡旋に依り來る二月一日夜）八十圓の謝禮を受けることになつてゐるが之は隊員の旅費、宿泊料等に充てられる筈で州奉公武錬行に引續き、同日より十日間臺北市大稻の國民精神研修所に於て隊員一同錬成を受けることになつてゐる、尚同劇團の公演については一日一回五十圓、二回（晝、夜）

公演申込について

△公演日程　皇民奉公會州廳支部で主催者の希望を取纏め成る可く近い地域順に二十回以上の日程を立てる

△上演場所　上演場所は劇場のない處では學校講堂、公會堂、部落集會所、寺廟又は野外でも構はない、ただ芝居が出來、觀客が集れる場所ならどんな場所でもよい事になつて居る

△必用の負擔　主催者側負擔の經費は

1、會場費　學校講堂・公會堂・部落集會場又は寺廟等を借用

2、公演費　一日一回五十圓、一回（晝夜）八十圓の謝禮

として借用料又は謝禮が必要な場合は、主催者に於て負擔する

△申込者　申込書には主催者、現地責任者、希望の時日、開催地上演回數、會場等明瞭に記入されたい

△申込時期　申込書は皇民奉公會州廳支部で纏めて送付して貰ふから遲くとも公演期日の二十日前に州廳支部に提出する、又公演期日の間際になつて變更

詳細に發表して國民に報ひは遲く中止等の通知に接すると迷惑するから其の點にも御注意を願ひたい

△開催地の準備　州廳支部から劇團派遣の通知を受取つたら豫め所轄警察署へ公演屆出を濟ませ會場、劇團、演目、時間等を適宜の方法で觀客側へ知らせて置かれたい

舞臺裝置は劇團でするが[illegible]設備は主催者側の受持だから會場で芝居の出來る程度の設備を願ふ

△公演開始　公演は正確に開始する、役員、世話人、有志等の挨拶があつたら豫め用意をし、公演後は會場の後片付なども主催者で順序正しく願ひたい

なほ公演には本挺身隊が生れた趣旨からして、原則として入場料、會費等を取らない事がよいのだが、經費の都合で已むなく主催者に於て最少限度の入場料を取る場合は出來るだけ低廉にして頂きたい

△劇團との交渉　劇團との交渉は一切劇團責任者を通じて、劇團員個々に用事等ある場合も一通り責任者へ其旨知らせて貰ひたい

人手偶者　公演には先づ主催者を通じて皇民奉公會では次の如く希望してゐる、尚同劇團の公演申込については劇團の上演物は皇民奉公會中央本部が責任を以て厳選、承認した演劇、紙芝居、歌謡曲等を取纏め島民の爲になるものが選ばれ用語は國語を理解しない本島人大衆を對象とするため原則として臺灣語を使用することになつてゐる、奉公會中央本部[illegible]なつて

お伽噺の實演そのまゝに盛裝したブルネイ國王と握手を交す○○部隊長

第一線の將兵偲び官廳職員から慰問金

日夜勇戰奮鬪の皇軍將兵に對して感謝、感激の誠意を表するため既報の如く慰問金の募集が島内五日[illegible]が、總督府では民間に於ける同運動に呼應し全島官廳より勅任官は俸給の百分の二、奏任以下判任官、雇員に至る迄一率に百分の一の割合で慰問金を醵出することになつた、之に依る醵出總額は大體三萬五千圓程度に上る見込である

ラモン灣敵前上陸で大江少尉壯烈な戰死
血達磨となり敵陣に突入

【マニラ十日發同盟】二十四日早曉ルソン島南部ラモン灣北入口レーバンに敢行されたわが○○部隊の壯烈な敵前上陸の際隊長として第一番に敵陣地に突入、敵の上陸阻止を企圖する陣地を粉碎すべく勇猛海岸目ざして進撃した、舟艇と散つた我國上陸技術の至寶伊藤跳の大江季雄少尉は既報敵前上陸中敵の機銃彈を數箇所に浴び、同日午前二時半壯烈な戰死を遂げた、即ち大江少尉は廿四日午前二時〇〇發として舟艇に乘組、海岸線一帯に鐵條網を張つて頑強な防禦陣地を築いた敵の火を浴び途に力盡きて同二時半

が水際を距てる約二百米の淺瀬にぐつと船首を突つ込むや敵陣から狙ひ射つ猛射を浴び重傷を受けたが屈せず、部下を指揮して舟艇から海中に飛び降り血達磨となつて海岸の敵陣地目蒐けて突進、軍刀を揮つて敵陣地に飛び込んだ瞬間又も敵彈を浴び途に力盡きて同二時半

〃天皇陛下萬歳〃を絶叫しつゝ壯烈な戰死を遂げたものである、なほ大江少尉兼務の前途に同少尉令兄の大江季[illegible]氏軍醫中尉が乘組して居り戰友に向つたが同少尉は令兄の到着を待たず比島攻略の華と散つたものである（寫眞は在りし日の大江少尉）

ゆうかり社では十一日午後一時より市内文武町法院所内臺北法曹倶樂部にて新年句會を開催するが來團新年雜詠五句持參同好者の參會を希望すると

米英擊滅の矛先鋭くアジア人のアジア叫ぶ泰
戸田氏・決戰下のタイ國を語る

泰國は大東亞戰爭下米英の桎梏を脱却して我日本と攻守同盟の誓ひも固く新秩序建設へ邁進し〃アジア人のアジア〃といふ事がタイ國民の悲願となり、この聲は母なるメナム河に逆巻き返り、米英擊滅の矛先も鋭くコン・タイ（自由の民族）ムアン・タイ（自由の郷土）の誇りを擴大してゐる、この決戰下タイ國の風雲に就いて最近現地より歸臺した臺拓南洋課戸田龍雄氏にきく——新興國家の意氣高く大東亞共榮圏確立の一環として立ちあがるタイ國は誇大妄想の敵性包圍陣に久しく惱まされたものだ、大東亞戰爭勃發前タイ國は嚴正中立を宣言「如何なる國の軍隊と云へどタイ國に進入すれば斷乎として戰ふ」旨を表示した、越えて九月にはタイ宣傳局は歐洲大戰の戰況を詳細に發表して國民に報ひは遲く

べしだとは云つたが、タイ國は何等かの形で國際情勢の變轉に誘ひされるであらうことを覺悟してゐた、果して情勢は一變し決斷一段米英に對する朋惡外交を一擲して堂

堂と矢面に立ち上つた、タイ國への皇軍の進駐は極めて友好裡に行はれ同國民は初めて接する皇軍の威風に感嘆し慰問品を送り或は歴代のミス・タイ慰問使節派遣等により好意を示し十二月十三日攻守同盟締結の前日は日泰兩國旗で市街を埋めたことは米英勢力の消滅を物語る叫びであつた、當時は邦人に對する感謝を示してゐた財界並に華僑は蔣介石の遺墨を撤去して戸外には三角旗を掲げた巨大白日旗がひらめいた程日八十度の大轉換だつた、戰時下のバンコックは黑一色の燈管で國内の治安は完全に維持されてゐる、街頭には日泰兩國旗の交錯風景が見られ道ゆく邦人にもタイ人にも賑かな微笑が漂つた、何にしてもハワイ海戰、マレー沖海戰に於ける帝國の決死的大戰果はタイ人並に華僑の日本認識を強化したことは云ふまでもない、新興國家に目覺しいものがある、臺灣からは臺拓、歐水、臺銀その他本島人が三十名も在住してゐる、邦人の間では各自の生業を營み泰然自若としてゐるのは頼もしい限りだ、本島人の進出は現地華僑との

接觸に頼る期待されるものがあり更にタイ國へは臺灣の技術的進出が望まれ殊に米英の技術陣は不必要となつた、よろしく臺灣から進出し、大東亞共榮圏建設に邁進すべきであると思ふ、今後のタイ國は絶對に日本とタイアツプして行く事をピブン首相は明確に聲明してゐる、日泰が盟約時に握手して行くに反し比島の行方はどうだ、私はケソン大統領の心がピブン首相の心であつたらばと考へる、米國の植民政策が比島を犠牲にし續けケソンが米に心醉した結果だらう、東亞民族の自覺を持ち、平和裡にタイと同じ途に進んでゐたならば多くの犠牲と損失は無かつたであらうに……（寫眞は戸田氏）

臺灣奉公醫師團の第二回準備委員會

醫道の昂揚と國家厚生の施策に協力せんとする臺灣奉公醫師團は愈々十五日午前十時市公會堂にて創立總會を開催することになつてゐるが、これに先立ち十日午後二時より醫專會館に於て第二回準備委員會を開催、宮大富田醫專部長、上村朝陽醫院長、小田、河石兩教授、土光總督府衞生課長、曾田、牧野、栗本各技師、丸山醫專教官、安達、宮永州市兩衞生課長及び市内開業醫師等列席し會則を一部改正して總會を總起に擬態する件、役員選定の件其の他を決定同四時頃散會した

春場所初日取組

【東京同盟】大相撲春場所初日取組

三船山　山陽山 ― 北見山　[illegible]
駿河海　布引山 ― 潮ノ海　照ノ海 ― 加古川　[illegible]
[illegible] ― [illegible] ― [illegible]
（中入後）
[illegible]

本日三國志休載

オリオンペン
京東・賣發
善丸

肺浸潤にトクレイズ

肺結核　助膜炎　肺尖カタル　肺門淋巴腺炎　腸結核　腹膜炎　カリエス　喉頭結核　腎臓結核　痔瘻・喘息　結核豫防に

浸潤增惡しつゝある結核病竈は本劑の直接殺菌效果により最も輕快なる成功治療を期待されます……藥界の注目、本劑主要素の特性は病原菌の皮膜を滲透し菌體を融解せしむると共に、菌毒素に破壞された全身各細胞を賦活し床に新組織及食作細胞の活性衰退を來して抗病・治癒力を喚起します。從つて結核の自覺症狀は原因的に解消され、レントゲン・赤血球沈降度に於ても著しき治癒經過を示現します。

贈呈・文獻　新聞名記入　申込ノコト

發賣元　明隣商會研究部　東京市豐島區[illegible]

お肌の保健と衞生に！
藥用　ラブク乳液

お肌の内部にホルモンが吸收されて細胞組織を強化して抵抗力を增しますから、寒さにも負けずいつも瑞々しい健康な柔肌にします。

大阪・東京　株式會社　中山太陽堂

大量の活性ヨードと豐富なビタミンA・Dの劃期的結合！
榮養を兼ねた
高度の治療劑！

腺病質・体質改善
ネオスミン

肺・肋膜の早期治療に
神經衰弱の短期恢復に

昆布のヨード含有量千五百倍
一回一粒　一日三回

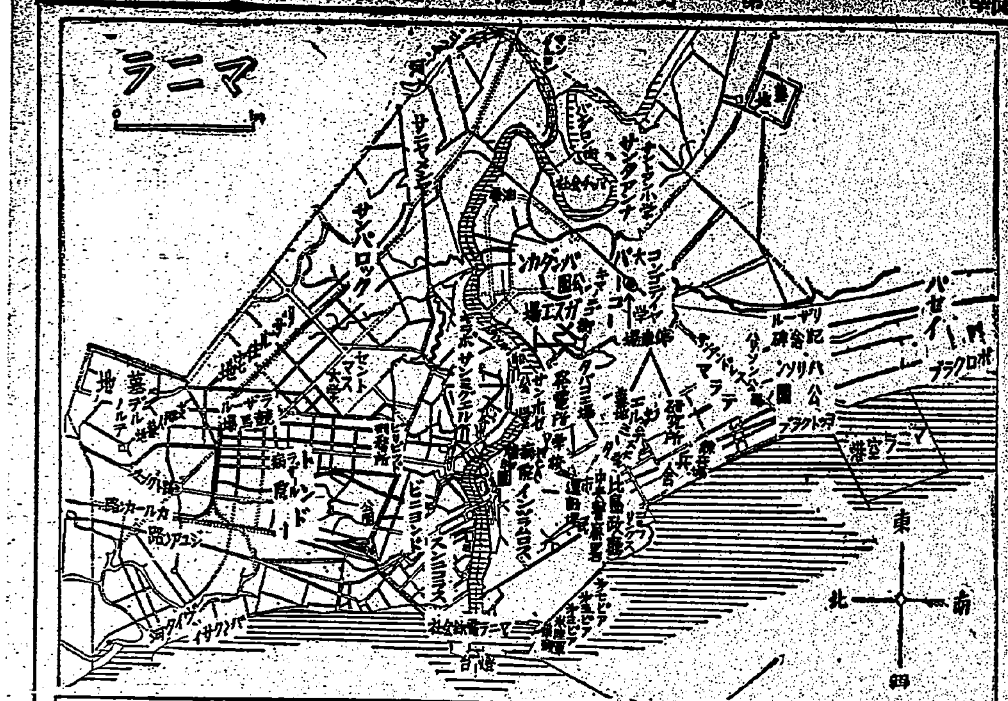
家傳お灸
江草先生出張

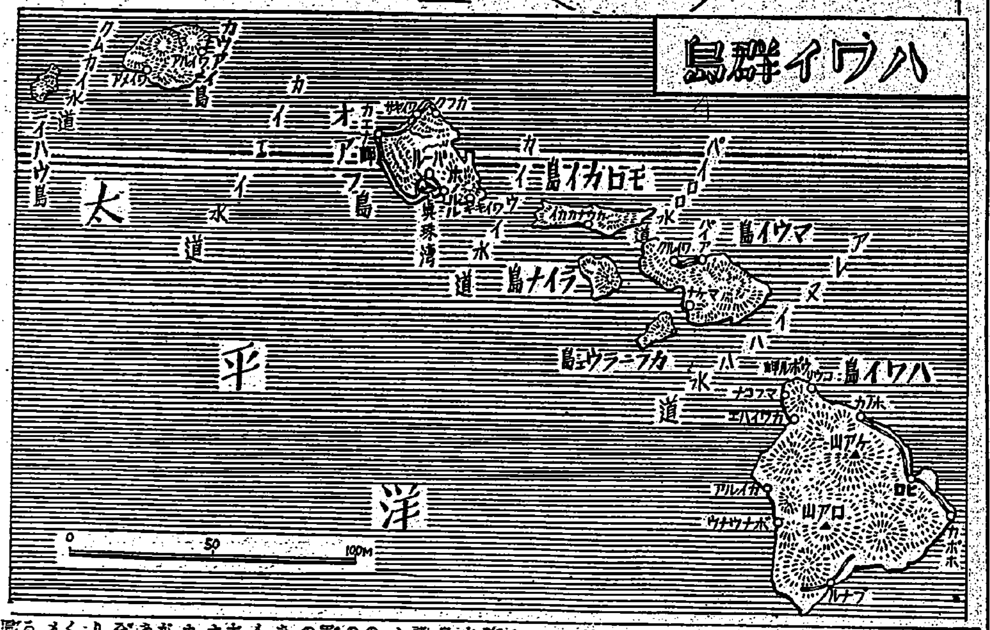
軍人援護會臺北市分會發行に係る診療證御持參の傷痍軍人の御方は無料
毎日午前十時より午後五時迄　一月十日より
於基隆市義重町　久寶寺

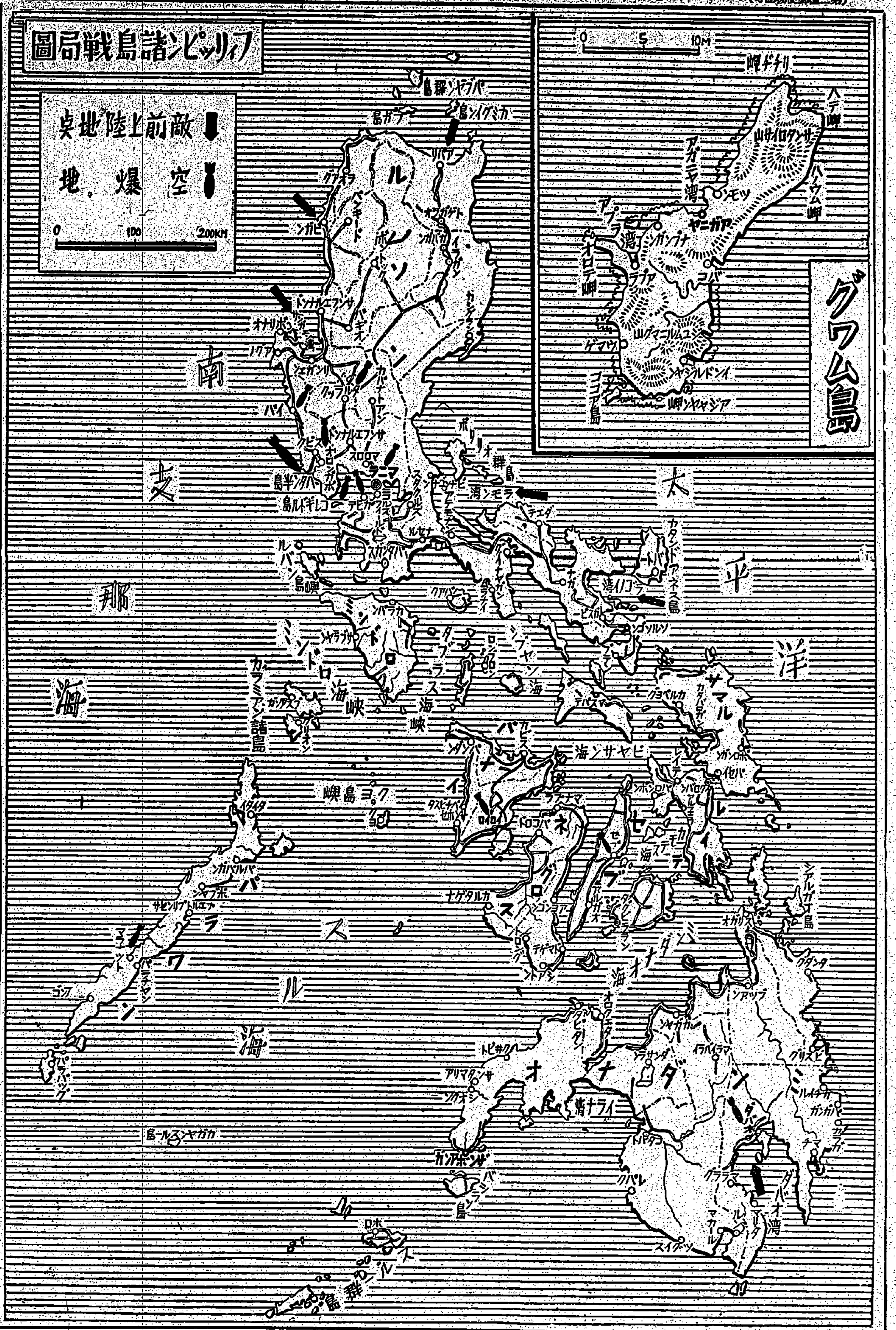
無試驗入學
九州齒科醫學專門學校
一般募集

武治儀永々病氣之處醫藥之効無く一月二十九日午前二時三十分永眠仕候此段生前の御厚情を拜謝し謹告仕候

佐々木辰雄
佐々木敏夫
佐々木ふみ
佐西兵衛
葛美春治
中村泰宣
木儀喜治
與村正巳
金川勝太郎
古川利二
吉田喜代藏
柏藤壽三
遠藤之進
中森[illegible]







廢墟と化した ハワイ軍港

太平洋の十字路に位してゐるハワイ諸島、その位置をもつと詳しく言へば、恰も米國とヒリッピンとの中間位で、太平洋上の要路に立てる要衝と呼ばれるにふさはしく北緯一八・五七度から二二・一六度に達し、西經一五四・四九度に始まり、一六〇・三三度に終る、東京よりホノルルまでは五、三〇六キロ、桑港へ三、三四六キロ、マニラへ七、三三五キロ、サモアへさへも四、一三二、六二一キロを距ててゐる、總面積一萬六千七百一二方キロ、南から最大のハワイ島マフイ島、モロカイ島、オアフ島カウアイ島等八つの大きな島と無數の小さな珊瑚礁の島々からなり立つてゐる

皇軍の大攻撃を受けたのはハワイ諸島の眞中にあるオアフ島で、アメリカ太平洋艦隊が無慘にも撃沈の憂目と消え去つた眞珠灣は、この島の南方中央に深く喰ひ込んだ軍港である、首都ホノルル市は東の方へ十二哩ほど離れたところにある、軍港にある三十二エーカーもある世界一と言はれる乾ドック大貯油槽、彈藥庫、島の中央のフオード島の飛行場など凡てアメリカが自慢してゐた軍事施設だつたが、今では廢墟と化してゐる筈であらう

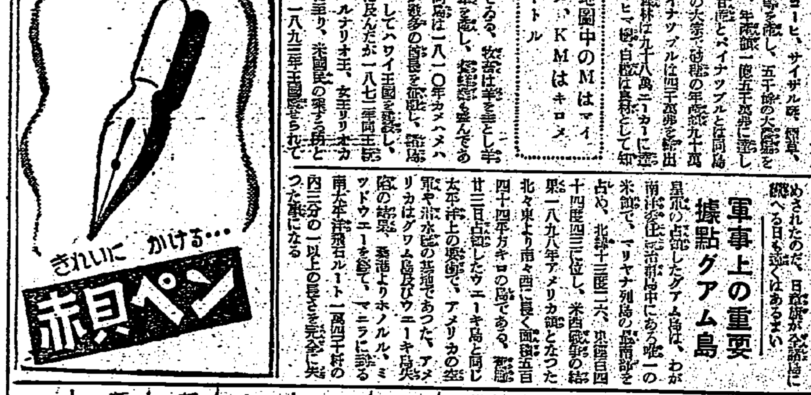
全島の住民は、三十七萬餘であり、このうち邦人は、十五萬近くで半分近くを占め、これがアメリカ領かと疑はれるほどである、米英その他白人は六萬八千人原住民たるカナカ人四萬七千、支那人二萬五千、比島人六萬三千人等となつて居り、雜居風俗を呈してゐる、產業は農業を主とし、牧畜之に次ぎ、甘蔗、ペイナップル米、コーヒ、サイザル麻、煙草、棉花等を產し、五千餘の大農場を有し、年產額一億五千萬弗に達し特に甘蔗とペイナップルとは同島產業の大宗で砂糖の年產額九十萬噸ペイナップルは四千萬弗を輸出し、森林は九十八萬二千エーカーに達し、オヒマ樹、白檀は良材として知られてゐる、牧畜は羊を主とし羊毛皮革を產し、漁業も盛んである、同島は一八一〇年カメハメハ一世が數多の酋長を征服し、諸島を統一してハワイ王國を建設し、五世に及んだが一八七二年同王統絶え、ルナリオ王、女王リリオカラニに至り、米國民の策する所となり、一八九三年王國廢せられてその翌年共和國となつたが四年を經て一八九八年米國に合併され一九〇〇年同國の一地方たるに至つたものである

文字通りの樂園、桃源の鄕——とされたこのハワイ、米國旅行の子のハワイも、一度起つた無敵皇軍の前に鎧袖一觸、徹底的に打ちのめされたのだ、日章旗が全諸島に翻へる日も遠くはあるまい

地圖中のMはマイル、KMはキロメートル

軍事上の重要據點グアム島

皇軍の占領したグアム島は、わが南洋委任統治群島中にある唯一の米領で、マリヤナ列島の最南部を占め、北緯十三度二六、東經百四十四度四三に位し、米西戰爭の結果一八九八年アメリカ領となつた北々東より南々西に長く面積五百四十四平方キロの島である、去る廿三日占領したウエーキ島と同じ太平洋上の要衝で、アメリカの空軍や潛水艦の基地であつた、アメリカはグアム島及びウエーキ島失陷の結果、桑港よりホノルル、ミッドウエーを經て、マニラに至る南太平洋飛石ルート一萬四千粁の內三分の一以上の長さを完全に失つた譯になる


きれいに　かける…
赤貝ペン

謹賀新年

新竹郵便局 職員一同
新竹市榮町參丁目（產業館內） 新竹州青果同業組合 電話五六四・五六六番
新竹州陶器荒物商組合 新竹州價格査定會 陶器荒物部會
新竹州木工指物協會 會長 下茂民夫
新竹州食料品工業研究協會 會長 下茂民夫
新竹市吳服小賣商組合
新竹州紙文具商組合聯合會
新竹市東門町二ノ二六六 臺灣單寧興業株式會社
新竹市榮町二丁目一四番地 新竹拓殖軌道株式會社
新竹市東勢貳貳〇番地 新竹州製茶同業組合
新竹市西門町一ノ三八 新竹印刷織文商會 電話一五六番
新竹州時計眼鏡商工組合聯合會
新竹市東門町一丁目六番地 新竹州タイヤー再生業組合 組合長 船越惟善
新竹市東門町 黃瀛豹 電話三一六番
新竹市薪木販賣商組合
新竹州屋 廣田新平 新竹市
新竹市東門町二丁目一九四番地 新竹土木建築協會 電話六三番
新竹華僑新民公會
新竹水利組合
新竹州新竹郡竹北庄竹北驛前 竹北運輸株式會社 電話新竹局三二五番
新竹州印判業組合 組合長 傅祖
檢 商 新竹表具工務所
新竹市東門町一ノ七 新竹州氷菓子製造販賣業組合
新竹市東門市場前 玉川寫眞館 電話二五七
池田鐵治 新竹市
新竹市榮町三丁目九番地 新竹州材木商業者組合 電話一〇二〇番
新竹州新竹市榮町三丁目九 新竹林產興業株式會社
新竹市東門町三丁目 新竹州自轉車小賣商組合聯合會 電話三二八番
新竹郡竹北庄 振泰商行
新竹郡竹北庄 新竹郡商業報國推進隊 隊長 曾輝煌
新竹郡竹北庄 新竹州水飴製造業組合
新竹カフエー組合

新竹郡竹北驛前 捷成公司 代表者 魏海水
新竹市花園町壹百六拾番地 新東醬油株式會社
隆順合資會社 代表社員 楊良 新竹市表町二ノ三
新竹市 清水源次郎 電話四一五番
保證責任香山信用購買販賣利用組合
新竹市榮町二丁目 帝國生命新竹代理店 主管 森次郎
鈴木醬油店 新竹市
桐材商 本店 大阪市浪花區河原町四丁目 岩本桐材店 支店 新竹市新興町二五 岩本桐材店 電話新竹二五八
新竹郡湖口驛前 鄧送來 電話湖口局九番
新田定雄
大溪街役場 職員一同
大溪郡直轄保甲聯合會 會長 呂新敬 外役員一同
大溪郡藥業組合員一同
大溪郡保健組合聯合會 會長 小林 副會長 小堀
竹東茶業株式會社
竹東街穀類共精共販組合 組合長 石井忠夫 副組合長 松本誠一 專務理事 張錦文 外役員一同
竹東街 長春醫院
竹東郡砂糖小賣商組合 組合長 古觀緒 副組合長 松本誠一 外役職員一同
竹東街市場前 きたる食堂 溝口エツ
竹東郡米穀統制組合 役職員一同
竹東郡米穀統制組合
保證責任三星信用販賣購買利用組合
三星庄茶業組合 役職員一同
今吉睦雄
春源商店
臺灣倉庫株式會社 善化出張所
允成產業株式會社
高松ミシン商店 臺灣日日新報取次店 高新忠

松橋達生 新竹市榮町
新竹市東勢三九三番地 大和纖維株式會社
新竹市東門町二丁目一〇五番地 臺灣日日新報新竹取次店 富山光太郎 電話三〇六番
新竹州會議員 竹南郡在住 梅原達三 渡邊國廣 黃焜發
日新乘合自動車商會 新竹營業所 電話新竹四三〇番
竹南水利組合 組合長 坂梨貞則 新竹州竹南郡
新竹市花園町 旭工業株式會社 電話一〇四四番・同八四七番
新竹市南門町二丁目九五番地 新竹土木建築工業株式會社 電話新竹三〇二番
新竹市東門町三ノ八七番地 新竹州藥業組合聯合會
日本通運株式會社新竹支店 日東商船組新竹支店 新竹運輸株式會社
新竹市東門町二丁目五番地 青木商會 青木健一 電話七六〇番
桃園郡守 築地憲治
桃園郡 森田宇一郎 打井靜一郎 木下喜三次郎 成瀨與女郎 池田要次郎 馬場儀雄 古賀政平 山本宗平 吳登旺 陳全發 黃傅房 王旺 福山長福 陸全進 呂新清 葉泉
桃園街 大同商事株式會社 電話一三番
合資會社 陳合發商行
桃園郡桃園街 桃園專賣品小賣人組合員一同 電話二六番
桃園軌道株式會社 電話七番
桃園合同運送株式會社
桃園水利組合
金順昌鑄造鐵工所 代表者 許林成 本店 新竹州桃園街 營業所 臺北市
竹東郡守 中谷龜藏
竹東郡 河野英格 鍋島常雄 田邊忠陸 石井夫 佐々木文治 伊藤米吉 平間秀顯 鈴木満同 松原亮州
保證責任 芎林信用購買販賣利用組合 橫山信用購買販賣利用組合 北埔信用購買販賣利用組合 寶山信用購買販賣利用組合 峨眉信用購買販賣利用組合
竹東消防組 組長 小柳政七 副組長 小宮勝次
竹東郡各種組合聯合會
新竹州竹東郡竹東街 臺灣藤井竹條纖維工業所 竹東 電話一〇二番
竹東郡物資配給組合

新竹州竹東郡竹東街 竹東郡材木商同業組合
新竹州竹東郡竹東街 丸善商店 劉壽泉 電話竹東三二番
新竹州竹東街 竹東郡日用雜貨商組合
新竹州竹東街 竹東郡纖維製品小賣商組合
臺灣學生服組合新竹州支部
竹東郡共販部會
日本鑛業株式會社竹東油業事務所 所長 荻野龍五郎
竹東郡藥業組合
保證責任竹東信用購買販賣利用組合
竹東街員 大栗嚴
銅鑼庄協議會員 大島憲吉 吳阿禮 大南平 蘇登松 吳蘭森 劉肇芳 本正典 吳明月 李金臺 吳明欽 東山順源 彭阿水
臺灣殖漆株式會社
銅鑼庄長 松林忠太郎 彭松壽
日本石油株式會社臺灣鑛業所 所長 山田尚吉
新竹州州會議員 中島一男
新竹州州會議員 中村安太郎
臺灣ペニヤチエスト株式會社 臺灣新竹州苗栗驛前 電話苗栗五七番
苗栗郡商工業組合聯合會 會長 宮崎孝平
苗栗 同仁堂醫院 電話二一四三番・五〇五番
苗栗水利組合
苗栗郡飲食業組合
苗栗郡苗栗街苗栗 土木建築 請負組合員一同
臺灣產業組合協會 苗栗郡部會
保證責任 苗栗信用購買販賣利用組合 頭屋信用購買販賣利用組合 公館信用購買販賣利用組合 銅鑼信用購買販賣利用組合 三叉信用購買販賣利用組合 四湖信用購買販賣利用組合 通霄信用購買販賣利用組合 苑裡信用購買販賣利用組合 苑裡建築信用購買販賣利用組合
苗栗郡砂糖小賣商組合
臺北州海山郡板橋街埔墘二八番地 臺灣綿業株式會社 電話板橋五八番
協和製紙所
永大貿易公司 黃玉對 臺北市有明町二ノ七三
大和拓殖株式會社 取締役社長 辜偉甫
鹿港郵便局 吉村小太郎
渡利玄眞
佐藤清四郎
樂觀園劇場

南方共榮

盟主日本を仰ぎ
新生比島の建設へ
米積年の壓政は覆る

マニラは陷落した、バタアン半島の一角とコレヒドール島要塞に僅かに餘喘を保つてゐる敵兵の殲滅は今や時間の問題となり、ヒリツピン全土に日章旗が翻へる日も近い、我々は早くも東亞共榮圏の一環としての新生ヒリツピンの建設に乘り出さねばならぬ

民族と言語

ここで一應ヒリツピンとはどんなところか、先づヒリツピンの民族、言語につき紹介して見よう　正確に言へばヒリツピン群島は西太平洋と南支那海の內に散在する大小七千八十三の島嶼から成りわが臺灣の南端ガランビから群島の最北端ヤミ島との距離は僅に四十浬のところにあり、高雄よりマニラ迄は三日の航程に過ぎない、ルソン、ネグロス、パナイ、ミンダナオ他七島以外は住民も僅な小島許りである、昭和十四年一月一日の國勢調査に依れば、總人口一千六百萬三百三人で、一平方哩につき約百四十人の人口密度を有し男女の割合は男百人に對し、女九十九人といふ數字を示してゐる、種族としてはマレー系九割とし、大別して二十餘種の雜多な民族が混交し、現在ではスペインとの間の混血兒、スペイン系と華僑との混血による支那系、アメリカ人との間に出來たアメリカ系も少くないと見られ、普通ヒリツピン人といふのは馬來系を指してゐる、國語は最近迄英語、スペイン語が主として用ひられ、學校の教科書、官廳の告示、議會や裁判所の公用語となつてゐたが、近時國家主義運動がヒリツピン人政治家の間に熾烈となるに從ひ、比島本來の言語の一種、タガログ語の使用が許される樣になり、昭和十六年から小學校教科書もタガログ語を採用することとなつた

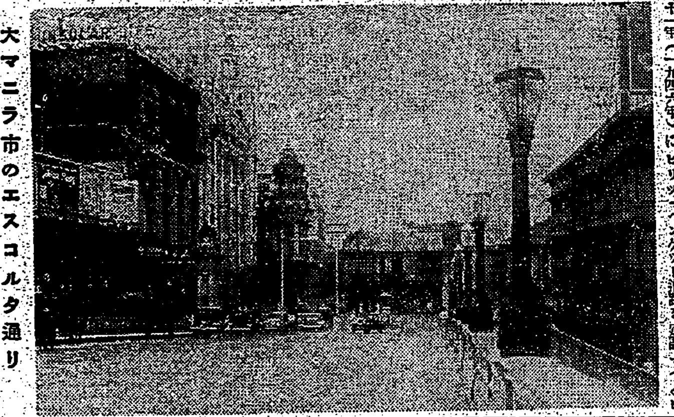
米野望の餌食となつた比島

ヒリツピンに對する四十年間の米國の植民政策を一言をもつて評し去れば、宛かも西瓜を割つて眞中の美しいところだけ喰べ、外のところを捨てて省りみないといふやり方である、そもそも米國に良心がない證據としてスペインから獨立せんともがきつつあつた比島人アギナルド將軍を欺瞞し、將來の獨立を口實に米領にしてしまつたやり方は、ほかでもない、その頃米國本土にあり餘つた過剩な獨占資本の販路をヒリツピン人に得るためと、ヒリツピンを中繼站として東亞諸國に新市場を開拓せんとする野望以外になく、而してその野望の武力的達成の爲に、軍事基地をマニラのはづれにあるキャビテやマニラ灣口のコレヒドール島につくることの二つにあつたので、ヒリツピンの經濟力の建て直しとか、ヒリツピンの工業化問題などは比島政治家の要請にも拘らず、今日迄とりあげることがなかつたことでも判然とする

米本土とヒリツピンとの關係については、無稅關係をとつた爲ヒリツピンは他國よりの輸入を極度に壓迫したので、今や輸入高の七割五分は米國の占むるところとなり、ヒリツピン生產の砂糖、麻、煙草はあげて米國に向けられる外となり、これも全輸出高の七割が米國向の商品であるといふ徹底的搾取である、從つて米國から輸入される米國の消費文化は、ヒリツピン都市男女を無理にアメリカ化する傾向を招來した、アメリカの映畫、アメリカの化粧品等アメリカの流行を身につけたヒリツピン青年層は自分たちも一應のアメリカ人のやうな錯覺を起し、嘗てのアギナルド將軍一派の「ヒリツピン人のヒリツピン建設」の爲めの國家意識を缺く[illegible]とする傾向にあつたが、現大統領ケソンを含む比島の心ある政治家はここに起つてヒリツピン人は東洋人なりの旗印のもとに、猛烈な國家主義運動を開始し出したのである

これをみてゐた米國は、ヒリツピン自體の經濟力が最早や米國に依存する所なくして存立し難い狀態にまで深入してゐることを認めたので、米領となつてから今日までヒリツピン人のヒリツピン建設運動に苦闘してゐた一部政治家を懷柔する意味で、來る昭和二十一年（一九四六年）にヒリツピンの獨立を認める旨約束したのである、然し乍ら支那事變の勃發と共に日本が獨伊と同盟を結ぶあり、東亞新秩序建設の氣運が高く明瞭となるにつれ、米國は得意のデマ宣傳を驅使して、日本が今にもヒリツピンを奪ひ、[illegible]侵略を行ふと同時にヒリツピン人が、やがては日本の屬領と化するであらうと、新聞に、ラジオに宣傳せしめ獨立の約束を一時反古にせんとする形勢を示した

此間に在つてケソン大統領は米國に對し「比島の防衞は比島人で行ひたし」と比島兵をケソン大統領の指揮下におかれたい旨米國に要請したところ、米國は一言のもとにはねつけ、米本國より續々と飛行機、潛水艦等の增派を斷行して比島防衞に名を藉り、日本を窺ひつつ東亞征服の野望をこの機會に一氣になし遂げんと企てたのである、ここにケソン大統領は「比島國防は米國の意の儘にあり」と述べ、今は米國の監視下に蟄居してゐるアギナルド將軍も昨年二月の老兵會の席上において「余は日米國交が斷絕することを豫想すると身顫ひを感ぜざるを得ない、我々ヒリツピンの國防は米國にあり、もとより米國の勝利を疑ふものではないが、孰れにしてもヒリツピン人の立場は非常に苦しくなるばかりだ、ヒリツピン人のヒリツピン建設以外に、我々を救ふ道はない」と極力米國に諫言しながらもヒリツピンの戰場化を憂ふる言葉を述べてゐる、以て如何に米國がヒリツピン人の希望を壓迫し、ヒリツピンを對日包圍陣の作戰地と考へる以外に何等施策をもつてゐないといふことがわかる



大マニラ市のエスコルタ通り

想起す
獨立戰爭の壯擧

犬養、中村氏等も協力

ヒリツピンと日本との關係は近くは明治三十一年アギナルド將軍がヒリツピン人のヒリツピン建設のため蹶起しスペインに挑んだときに初まる、即ち當時の日本の革新派として有名であつた進步黨の領袖犬養毅、中村彌六氏らは布引丸といふ小汽船に武器を滿載してアギナルド軍援助のためヒリツピンに向け出帆したのであるが、途中不幸暴風雨に遭ひ南支那海の馬鞍島沖で沈沒し、雄圖空しく挫折したことがあつた

その後米國の術策にのつて遂に米領と化したヒリツピンと日本との交渉は表面的には斷絕した形であつたが、バギオ、ダバオにおける日本人移民の進出を機會に、日本人の勢力はダバオを中心にして所々に拔け難い地位を築いて行つた

米國の在ヒリツピン役人がマニラから少し離れたバギオといふ高原に避暑地を設け、それに通ずるベンゲット道路を建設すべくヒリツピン苦力を徵用したところ、豫想以上の難工事のため容易に進捗しなかつたので、止むを得ず明治三十六年日本人に請負はせたところ七百餘名の勞働者を出す苦闘を以て見事に完成したのである、それを契機としてバギオの市街に今日三千餘名の邦人が定住し、日本人の地歩を確立し、漸次勢力を伸張して今日に至つたのである、またダバオにおいては右のバギオ道路の建設に一役買つた太田恭三郎氏が同志數名と共にミンダナオ島に渡り、麻の栽培をはじめたがその後ダバオにおける邦人の發展は赤手空拳を以て投下資本約三千萬圓、會社數四十餘、ヒリツピンで生產する麻の殆ど全部が邦人の手を經ることとなつたのである、然もその生產額は世界需要額の四割に達し、ヒリツピン政府の國庫に偉大な貢獻をなして來た

これほど偉大なる仕事をヒリツピンに押つけてゐる日本人の東亞共榮圏思想を、果してヒリツピン人がどれ程理解してゐるか、之を測定することは甚だ困難であるが、米國の今次のみじめな敗戰は米國頼みとするに足らずの印象を深くせしめ、一方同じ東亞民族の日本の實力を今更ながら痛感したことであらう

「悲劇の主」ケソン

アメリカ帝國主義の走狗となつて我が國に刃向つたケソン大統領も數年前我が國を訪れ元來は非常な親日家であつた「余は比島が米國主權下において天國たらんよりは地獄であつてもむしろ地獄を選ぶ」との有名なる一句を吐いて四十餘年間も獨立運動をつづけた「比島獨立の父」であつた、唯比島の完全獨立を唯一の念願としてゐた彼は、アメリカに依存して行かねばならぬと考へてゐたのだ、邸宅の一角に純日本式の茶室を設け「比島國民は日本の武士道精神を學ばねばならぬ」とかねがね心から日本に傾倒しながらもアメリカの誇大された物資に眩惑され、その壓力を恐れ、遂に心の故鄕日本に刃向はざるを得なくなつた彼ケソンこそは三叉路上に起つて道に迷つた悲劇の主と言はなければならない

東亞共榮圏に生きよ

大東亞戰の緒戰における日本の快勝、米國の日頃の豪語に似ざるみじめな惨敗、この事實を目の前にはつきりと認識したヒリツピンが、新しく生れ變つて起ち上がるときは今日をおいてない、ヒリツピン人のヒリツピン建設は、日本の協力なくしては達成することは出來ない、ヒリツピンが米國に依存してゐた諸物資は、東亞共榮圏の諸國によつて提供し、ヒリツピンにある生產物は東亞共榮圏の手で消化することが出來る

ヒリツピンの將來に希望することこそあれ、何ら不安もないことを今に事實として知ることが出來るであらう

ヒリツピン人はアメリカ人が黃色い皮膚の人種としてである自分たちをどう扱つたかよく知つてゐる筈である、アジア人のアジア建設にヒリツピンも當然參加すべきである、新生ヒリツピンの進むべき途はただ一つ、それは日本と協力するのみだ

比島の產業
天惠的な農業國

ヒリツピンは、北はルソン島より南はミンダナオ島に到る各島嶼が地味、氣候、溫度、雨量等凡て農業上の本質的條件を完備する天惠的な國で、農產物の輸出額が全輸出額の九割を占めてゐることを考へても判る

重なる農產物

△米　は全島到る所で產出するが、特に中部ルソンの諸州は比島の穀倉と稱され、全產出米の過半を產するが廣大な原野を有する割に農業經營乏しく、更に技術的にも遲々と進步なく、その收穫を以て自給自足が不可能で、年々佛印、泰等より輸入してゐる

△甘蔗　は四十九州中三十二州に亙つて栽培されてゐるが、ルソンの中南部とネグロスが特に名高く、大製糖工場はこの地方に多い、砂糖は戰前英米輸出が最も重要であり、米國は比島の砂糖を輸入すれば、二重消費稅を賦課し、發米政府より返戾があり、その返戾額は既に一ケ年三、四百萬ペソに達し比島政府はこれで土木事業を行つてゐた

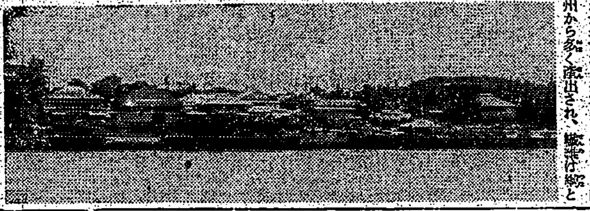
△ココ椰子　は、比島農業中米、甘蔗に次いで第三位を占め、輸出先は砂糖と同樣に米國向けが殆ど全部である、產地はルソンの東南部からそれ以南の島嶼に多く栽培され、全世界需要額の三割を供給してゐる、その果實からコプラ（椰子の果肉を乾したもの、石鹸並に食用油の原料）コプラミール（コプラを搾取したもの、飼料原料）椰子油（石鹸、クリーム、ポマード原料）バター、バシ（椰子酒）を製し、外殼はブラシ、床磨きに使ひまた纖維材料とし若い葉は食用になり葉は屋根を葺き、日傘雨具にもなる

△煙草　の主要產地はルソン島の北部イサベラ、カガヤン、パンガシナン、イロコス、ウニオン、パンガシナン諸州で、四世紀前より栽培され、ハバナ（キューバの首府）煙草と共にマニラ煙草は名高く輸出量も年年增加してゐる

△マニラ麻　は比島ではアバカと稱し、主要產地は邦人の開拓地ミンダナオ島、レイテ、ルソン、サマールの諸州である、麻はロープ、紙、シナマイ（婦人服地）細工物の原料となる、一九三八年の生產高は一、六〇七、三八〇ピクル（二千二百六十萬ペソ）に達した

△玉蜀黍　その耕作面積からみて穀類作物中の第二位で食用或は家畜の飼料並に飴、菓子、酒の原料となる

△その他　纖維植物にマゲー（龍舌蘭）があり、イロコス、パンガシナン、セブー、ボホール諸州から多く產出され、纖維は綱として使用され、島內では婦人服地を織り又細工物を作る、この他に熱帶性產物の有望な比島の前途は頗る期待されるものがある



ザンボアンガ港

ミンダナオ唯一の貨物集散地で附近には邦人の在留するものが多い

牧畜と林業

△牧畜業　は農に次いで水牛、牛、山羊、馬等が飼育されるが、一般には不振の狀態で、肉類及び乳製品の多くは米國、濠洲、支那、南米から輸入されてゐるので、比島政府はリサール州アラバン外數ケ所に牧畜試驗場を經營してその改良獎勵に努力してゐる

△林業　比島の全面積の約七割は森林地帶と云はれ、一九三〇年の調査に依れば、比島森林面積一、八八一萬九二八一ヘクタールで、全土の六三・五％を占め、その中一五九〇、四九八一ヘクタールは商業林、二九一四〇三三ヘクタールは非商業林、その他の雜木林である、特に良林業者の地方はニタバンガの諸州で、一般に知られてゐる林木はラワン、ヤカル、アピトン、ダベオ、ベラワン、サンボアンの三種、戰前は日米英濠等に輸出されてゐたが、その七割がラワン材と云はれる、その他、竹、籐、樹皮（タン・カッチ、アルマガシの皮、タンニン、染料をとる）コパル（テレピン油、ワニス、レザーの原料）の林產物がある、特に日本へ輸出されてゐるものは赤ラワン、ヤマピスマピトン、ラニベウ、白ラワン等である

鑛工業と水產

△鑛業　として比島は鑛石の種類が多く、金、銀、銅、鉛、鐵、クローム、マンガン等が埋藏され日本へも鐵、マンガン、クローム、モリブデン等の鑛石が輸出される、鐵鑛は分布が廣く埋藏量十億噸と推定されてゐる、マンガンは北イロコス州ブレガス附近に埋藏量約九〇萬噸の鑛區がある

その他非金屬鑛には、石炭、岩鹽、石灰岩、砂礫、アスファルト、石油等が產出されるが輸出されてはゐない、その他石油資源は未知數で現在の處は有望視されてゐない

△水產業　農業に次ぐ重要產業であるが漁撈に從事してゐるのが殆ど邦人であることは彼等の漁撈法が拙劣であることを物語つてゐる、魚族は二千種に及び、中心地はパナイ、パラワン島、スルー群島等のスルー海を中心地方並にマニラ灣附近である

市場に出るものは鰺、鯖、ラポラポ、鯛、鯔、鰹、鰆等で貝類には貽貝、高瀨貝、眞珠貝、夜光貝、蝶貝等である、皇軍上陸地點として現はれたリンガエン灣沿岸地方は虱目魚（バンゴス）の養魚が行はれてゐる、將來大に期待されてよいのは比島の水產業である

△工業　比島は原料生產が主であるため砂糖、椰子油、煙草、製麻の外は不振で僅にセメント、コプラミール、綿絲、帽子、靴、酒、貝釦、綿布の製造を擧げる程度である、一九三四年經濟評議會を組織して各方面から援助せんとするネ［illegible］運動（ナショナル、エコノミック、プロテクショニズム、アソシエーション）が設けられ、比島の經濟的獨立を目的とした國產品獎勵運動があり、產業振興に大童になつたが、比島工業の今後の發展は、孰れにせよ大東亞共榮圏に參加し、最も比島と接近した日本との提携を期さねばならぬのが急務であらう

黒潮につながる
日本と南洋

中田千畝氏著

われ〳〵日本人の血の中に、その昔黒潮に乘つて遙々渡つて來た南洋人種の血が混つてゐることは疑ひない、日本と南洋は血で繫がつてゐるのである、著者はこの血の繫がりを黒潮に象徵させてゐるのである

著者は「大東亞共榮圏の確立、南方進出等を云々する人人が、極少數の人士を除いては、專ら政治經濟上よりのみ論議し、それ等の淵源を爲すところの民族關係に探究の步を進めなかつたことが不思議でならなかつた」とし、本書においてわが南方進出大東亞共榮圏確立の前夜、民族的、[illegible]、[illegible]を日本と南洋の血の繫がりの中に求めようとしてゐるのである

著者の方法はわが神話傳說と南洋地方の神話傳說を比較研究し、この兩者の傳說の中に血の繫がりを實證しようとするのであるが、著者の該博な研究と緻密な觀察は、われ〳〵に馴染み深い「稻羽の兎」「天女の羽衣」「浦島太郎」等の神話傳說を題材に於けて深い興味のうちに日本と南洋の血の繫がりを生々と蘇生させてゐる（B6版四一四頁、二・八〇郵文社）

小林商井福店東京・大阪

實株らな

政

東株一般取引員

中島政治郎商店

東京日本橋區兜町一ノ二

謹賀戰捷之新年

北投街役場
街長 廖[illegible]園
會計役 [illegible]武樹

保證責任 北投信用購買販賣利用組合

北投溫泉旅館組合

北投溫泉 新秀閣 新泉閣 電話二六・六八・五六番

北投溫泉 新薈芳 草山ホテル 新別館

北投溫泉旅館 沂水園 電話三九番

北投溫泉旅館 蓬萊閣別館 電話三〇番

別天地 一日千兩 御旅館 新高 電話一四二・八一番

基隆郡平溪庄嶺腳寮 德記炭礦採炭所

基隆郡平溪庄 永昌炭礦 永新炭礦 代表者 龜岡豐仝

瑞芳信用販賣購買利用組合

郭賜美商店

基隆市醫師會

小島醫院

梅野醫院

基隆市明治町二ノ四 小兒科專門 廣村醫院

基隆市濱町 內科 外科 淺井醫院 電話一四九一番

基隆市觀音町二ノ五番地 海南製粉株式會社

基隆 金子英雄

基隆 福永金太

基隆市義重町一丁目五番地 久恒小合堂醫院 醫學博士 山宮忠藏

基隆市 立川滄海

基隆市 芳川德潤

基隆市會議員
黒澤權藏　本多鍵吉　入江文太郎　開本諄一郎　田尻與八郎　篠村安雄　居川榮世　加藤平吉　林應時　河井良平　森山藤七　蔡星敦　范實勳
明比實平　吉原多三郎　横井鋼一　古川定吉　宇田幸繁　廣田正平　共田登樹　李理瀛　玉田英三造　幸田榮佑　汪[illegible]振　立川滄海

基隆商工會議所 議員一同

基隆信和會

臺北州基隆市日新町七丁目四番 基隆港水先區 水先人組合

臺北州消費米配給組合 基隆市支部配給區會

基隆市材木商組合

基隆市洗濯業組合 一同

基隆市醬油製造業組合

臺灣炭業組合基隆支部長 沖亮吉

基隆市燃料小賣商組合 一同

基隆菓子商組合

基隆洋服商組合 一同

基隆宿屋組合

基隆洗張染物業組合

基隆市元町三ノ一番地 基隆市氷菓子統制組合 代表 江川禎作

鄭炳旗

高砂公園飲食露店會 會長 林清猛 會員一同

基隆市疊商組合 一同

基隆市日新町十二ノ一番地 北臺灣造船組合 電話四九八番

基隆沖營業組合

基隆市高砂町三ノ八五 基隆簡易飲食商組合

基隆牛馬車組合

基隆市理髮業組合

基隆市玉田町一丁目二十四番地 基隆市自轉車小賣商組合

基隆市元町二ノ五 基隆食料品雜貨卸商組合 一同

臺北州食鳥配給協會基隆支部 基隆家禽類荷受配給組合

基隆ラムネ統制組合

基隆市濱町五十三番地 日本水產株式會社 臺灣營業所

東部水產株式會社

基隆市旭町一丁目五十一番地 內外運輸株式會社

基隆通關株式會社

基隆市 泰記汽船株式會社

臺北州基隆市濱町五十三番地 株式會社 林兼商店臺灣支店

基隆市日新町二ノ十 日產汽船株式會社基隆駐在員

中臺商事株式會社 社長 芳川德潤

基隆市 基隆水產株式會社

日本漁網船具株式會社 基隆營業所

臺北州自動車運輸株式會社 基隆營業所 所長 小澤重雄

基隆市日新町參丁目拾參番地 臺灣產業株式會社

日本通運株式會社 基隆支店

基隆市日新町三丁目二番地 平戶食品有限會社

基隆市明治町一丁目五番地 基隆合同運送株式會社 代表取締役 田尻信次

基隆市福德町三丁目十五番地 和隆木材株式會社

基隆市明治町一丁目五番地 臺陽汽船商事株式會社

株式會社 丸一組

基隆市日新町三丁目十三番地 臺灣造船資材株式會社 電話一二〇番

基隆市日新町三ノ四 貿易業 請負業 宇田產業株式會社 宇田繁

基隆市玉田町一ノ三一 基隆輕鐵株式會社

基隆市明治町一ノ五 株式會社 日東商船基隆支店 支店長 黒木吉

基隆市日新町二ノ二一番地 丸三產業株式會社

基隆 お土產の店 植田サンゴ店 電話三〇五番

基隆 內外おみやげ 東陽物產商會 電話三六〇番

內地へのみやげ名產品 臺灣物產商 開南物產販賣所

合資會社文記商行 三由文平

基隆市雙葉町七九番地 協發木材株式會社 電話三六六番

保證責任 基隆住宅信用購買利用組合

基隆市郡時計商工組合

基隆撞球業組合

基隆食堂營業組合

基隆魚市仲買組合

基隆華僑新民公會

基隆市幸町三ノ四番地 基隆市落花生加工業組合

基隆市飲食店營業組合 組合長 江川禎作

基隆市富貴市場一同

基隆幸町食糧品市場一同

市營 濱町食料品小賣市場一同

基隆市中央市場株式會社

豐原郡守 西元坂一

豐原街長 星萬壽雄

豐原街助役 鄭林昆煥 豐原街會計役 [illegible]

內埔庄役場　潭子庄役場　神岡庄役場　大雅庄役場

豐原街協議會員一同
藤田新吾　高井九平　張祖義蔭　鮫島虎　吳水木　陳水澤　宇井三　魏火柏　張朝柏　船山富作
賴阿魁　廖傳萬　宮井畢從　林金吉　板井嵩雄　陳景星　張鼻地　廖文溪　伊丹進三敏

臺灣產業組合協會臺中州支會豐原郡部會

豐原信用販賣購買利用組合　內埔信用購買販賣利用組合　大雅信用販賣購買利用組合　潭子信用購買販賣利用組合　新興信用購買販賣利用組合

豐原木材協會 會長 宇井好三 副會長 張銀旺 會計 邱秀

臺中州豐原郡豐原街豐原十四番地 臺灣製麻株式會社

豐原商事株式會社

臺中州商工業組合中央會豐原郡支會長 高井九平

吉豐商行　源義商行

豐原郡醫師會 會員一同

豐原ホテル

土木建築請負業 蔡田組

織物卸部 大豐商行

豐原 金豐自動車商會

豐原製氷株式會社 電話六番

鎰安全鐵工場

豐原商工會 會長 高井九平

臺中市大正町四丁目 臺灣地下足袋加工組合

豐原製氷

后里圳水利組合

豐原郡消費米配給組合員一同

內科 博濟醫院

豐原郡菓子加工業組合

豐原、東勢 華僑新民公會

共榮自動車會社

豐原鑄造鐵工場 代表者 林春樹

豐原郡豆腐製造同業者組合 組合員一同

貸地業 張文地

臺南州曾文郡
麻豆街長 郭[illegible]
下營庄長 久保[illegible]
六甲庄長 前田宇[illegible]
官田庄長 御澤清治
大內庄長 [illegible]

保證責任 大內信用購買販賣利用組合

保證責任 麻豆信用購買販賣利用組合

保證責任 下營信用購買販賣利用組合

組合長理事 澤田明宏

臺南州業態別組合聯合會曾文支會

曾文獸肉營業組合

曾文郡漢藥小賣商組合

曾文郡理容術營業組合

糖蜜、バナナ 製菓所 三智商行

澎湖廳馬公街馬公 西臺灣水產株式會社

臺灣酒類賣捌人組合屏東支部

臺灣煙草賣捌人組合屏東支部

內科 小兒科 嘉數醫院

臺灣日日新報
本日夕刊共六頁

クアラ・ルンプールへ皇軍堂々決河の進撃

敵は遂に抵抗を斷念

【マレー戰線〇〇十日發同盟】マレー進撃部隊は十日朝來一齊にクアラ・ルンプール〇〇粁乃至〇〇粁の線に達し敵は既に抵抗を斷念せるものの如く同地の無血入城が豫想される

【マレー戰線〇〇十日發同盟】スリム附近の大殲滅戰に於てマレー英軍の殘存野戰軍に殲滅的打撃を與へた後堂々クアラ・ルンプールに向つて進撃中の我が大縱陣の西側を遠く迂回し敵中突破を敢行セランゴール州の中部深く進撃を續けつつあつた有力部隊は九日薄暮クアラ・ルンプール南方四粁の飛行場を占領したが十日拂曉と共にクアラ・ルンプール南側を流れる水流に沿ひ進撃中であり既にクアラ・ルンプールは事實上我が手中に歸したも同樣である

陸鷲痛爆更に新嘉坡へ

【マレー〇〇基地十日發同盟】陸軍航空部隊は九日地上部隊に協力してクアラ・ルンプール方面を敗退中の敵を捕捉して自動車二十三輛、戰車七、砲火砲一を撃碎すると共にカジャン驛にあつた二列車を爆撃した、同他の部隊は同日ビルマ・ミンガラドン飛行場並びにシンガポール在留の敵飛行場施設に猛撃を加へ多大の戰果を收めた

九時間で廿粁突破

三萬の敵大軍殲滅

馬來戰金字塔「スリム附近大殲滅戰」

【マレー戰線〇〇十日發同盟】我がマレー進撃部隊はセランゴール州の敵陣地に殲滅的大打撃を與へクアラルンプール北方スリム附近に於ける戰鬪を今後「スリム附近の大殲滅戰」と稱しマレー攻略戰史に特筆大書し輝く大勝を後世永久に傳へることになつた、スリム附近の戰鬪は歩兵、戰車、工兵航空部隊の四者が一體となつて共同作戰を展開し完全に敵を殲滅して [illegible] にして二十粁に亙る縱深陣地を突破し三萬餘の敵大軍を殲滅し去つたわが戰果は世界戰史にも未だ前例のない所であり、わが軍では特にこれを「スリム附近の大殲滅戰」と稱しジットラ・ライン突破戰と共にマレー攻略戰史に不朽の金字塔を飾ることとなつた [illegible]

馬來第二の大都市

新嘉坡に次ぐ市

【東京發同盟】クアラルンプールはマレー半島の中央部に位しセランゴール州の首都であると共にマレー聯邦政廳所在地で政治上マレー半島の中心を爲し人口約二十萬、シンガポールに次ぐ英領マレー第二の大都市である、住民は大部分支那人で [illegible] [illegible]

敵馬來軍司令官眞先に遁走

【マレー戰線〇〇十日發同盟】[illegible]

新嘉坡の陷落を豫期

スターリングの所論

【ベルン（スイス）發同盟】[illegible]

今次開戰と世界の動き

堀情報局第三部長放送

英の對獨戰第一義

恐日の米濠は反感

米英反樞軸戰線の矛盾

【東京發同盟】情報局第三部長は十日午後七時半より「今次開戰と世界の動き」と題して現下の國際情勢に關し放送した、その要旨は次の通りである [illegible]

一、米國方面の外交動向について [illegible]

（一）アジアにおける對日攻勢
（二）重慶政權の對日抗戰援助
（三）ビルマ公路の防衛 [illegible]

敵艦艇を多數撃沈

拿捕船舶百十隻

香港方面海軍綜合戰果

【東京發同盟】大本營發表（十日午後四時）香港方面帝國海軍の一月八日迄の綜合戰果左の通り

一、撃沈艦艇　[illegible]
二、拿捕船舶　大小百十隻
三、拘束處分機帆船　[illegible]

クアラ・ルンプール遂に戒嚴令

皇軍猛進、英軍抗戰空し

【サイゴン十日發同盟】[illegible]

印度事務相の無能難詰さる

【リスボン九日發同盟】ロンドン來電、インド問題は東亞戰爭の推移と共に英國政府の重大關心事となつて居るが九日附デイリー・ヘラルド紙は其の社說に於てアメリー・インド事務相の無能ぶりを難詰し左の如く述べて居る [illegible]

バタアン敗敵を猛攻

要衝〇〇に放列を布く

【比島〇〇十日發同盟】[illegible]

大マニラ市中心鐵道を復舊

比島派遣軍司令官布告

[illegible]

大マニラ市長の政治顧問に木原氏

【マニラ十日發同盟】[illegible]

比島西部戰線米紙悲觀論

【リスボン九日發同盟】[illegible]

影珠山の堅陣突破

空陸一體の大殲滅戰

【中支〇〇基地十日發同盟】[illegible]

米陸戰隊北京駐屯隊收容

【天津十日發同盟】[illegible]

英輕巡ガラチヤ號撃沈さる

【ストツクホルム九日發同盟】[illegible]

米敗戰査問委員布哇で調査開始

【リスボン九日發同盟】[illegible]

我が海軍陸戰隊マスバテ島に上陸

拘禁の邦人等を救出

【東京發同盟】[illegible]

良港マスバテ

[illegible]

ボルネオの華僑日本軍歡迎大會

反共和平の旗を揭ぐ

【北ボルネオ〇〇十日發同盟】[illegible]

米海軍陣容建直し

勤務時間延長など汲々

【リスボン九日發同盟】[illegible]

追加豫算審議臨時閣議

十二日に開く

【東京發同盟】[illegible]

議會の運營に貴院も萬全

【東京發同盟】[illegible]

新聞事業令に依る統制團體設立命令

設立委員は三十社

【東京發同盟】[illegible]

戰爭保險臨時措置法

施行規則十二日公布

【東京發同盟】[illegible]

督府人事異動

[illegible]

人事

[illegible]

今日の府報

[illegible]

東紅茶
保健飲料
健全な休息に宿る明日の力
臺北市表町 [illegible]

住友海上火災保險
海上保險
火災保險
運送保險
傷害保險
航空保險
自動車保險
信用保險
利益保險
森林保險

文藝春秋
新年號　特價五十五錢
志士のこころ（當選論文）　眞木鷹夫
守輝（當選小說）　吉川洋三
長期戰體制への進軍譜　矢部周
産業奉還　島田晋作
漢字整理　[illegible]
日本民族の世界觀　大串兎代夫
世界的勢力か沒落か　[illegible]
攘夷の精神　[illegible]
聖戰の本義　日本世紀社
優良町村記　[illegible]
アメリカ帝國主義
米國の戰爭挑發業者
失明蠶家村松梢風
山鹿素行　岡不可止
座談會
大東亞戰爭完遂のために
東京市麴町區内幸町 文藝春秋社

改造社　東京市芝區新橋七 振替東京八四〇二〇
獨逸的人間　新刊
ゲオルグ・ブランデス著
小[illegible]訳
定價一・四〇　送料〇・一四
亞成層圈飛行　新刊
野村秀夫編
定價二・〇〇　送料〇・一四

土木學會編　新刊
新英和工學辭典
A6判567頁　價4.00　送.49
嘗に故廣井工學博士記念事業界編纂の英和工學辭典に基き、各部門の權威が用語の改廢及增補に推敲を重ね完璧せるもの。內容充實面目一新の寶典。（內容見本進呈）
工學博士 君島八郎著　全訂改版
河海工學 第四編　河工
A5判866頁　價13.00　送.61
從來の月並的河川工學から蟬脫して新體制の河工に論及せる權威書。例へば堤堤の應力及變形や餘水吐並に水叩等の硏究と共に模型による河工實驗を採入れるなど、專ら新事情に卽した全訂改版。（內容見本進呈）
農業土木學會編　第八版新刷
農業土木ハンドブック
B6判1322頁　價6.50　送.61
斯界の第一流專門家約三十氏が廣汎な蘊蓄と獻身的努力を傾注せる苦心の結晶。版を重ねると共に完璧せられ聲價の更新を收む。
東京日本橋　丸善株式會社
東京・大阪・神戶・京都・名古屋・福岡・札幌　その他各地支店

野球界　新年号
この一戰 何がなんでもやりぬくぞ
（社說）鍊成・以て國難を突破せん
★決戰體制下にかける相撲道
相撲記者　春場所大相撲展望座談會
新横綱羽黑山論
○思ひ出の名力士
○隨筆 張り手と美醜
相撲瑣談　柳澤保承
魂の野球　國防スキー論　小島六郎
大戶から東京へ！　飛田穗洲
野球今昔物語
▼冷汗野球評
▼私の捕手論
▼六大學野球回覽板
▼野球界特報
▼關西球信
日本野球　昭和十七年の課題座談會
★日本野球の新動向　鈴木龍二
★ネット裏放談　大和球士
★敵鬪選手論　牛田忠夫
★東西對抗野球觀戰記
別册附錄　東西幕內力士寫眞名鑑
定價 [illegible]　博文館

社說

大東亞共榮圈と臺灣の使命

地位使命の變化に對處を要す

一

曩日にして一度び立てば香港もマニラも忽ち陷落し、今や又マレーもボルネオもシンガポールも孰れも同じ運命に[illegible]となつて來た。[illegible]

[illegible]

二

例へば米にしてからが、共榮圈內の[illegible]より輸出し得べき[illegible]であると[illegible]

[illegible]

三

臺灣の貿易關係に於ても同樣なことが言へ得る。[illegible]周知の如く佛印に於ては[illegible]フランス製品を[illegible]

マレーに於てはイギリス覊絆を、ヒリツピンに於てはアメリカ覊絆を、ジヤバに於てはオランダ覊絆をそれ〲實はせられて我が同胞たるアジア民族は米英等から搾取されて泣いて來たのである。今や我が帝國が進んで之が盟主となりアジア民族をば、彼等の桎梏から解放せんとする聖業を興し今やその目的を達せんとしつゝあるのである。而してこの目的を達する時期は間近に迫り單に時間のみの問題となつた觀がある。愈々之が實現の曉には已に府の方針として確定中の臺灣の工業化に依り、日本製品の特色たる"廉價にして良品"を製出して盛んに解放されて兄弟民族を喜ばすことが他の利益を占むる我が臺灣の新使命でなければならないのである。この變化する臺灣の地位に順應し新たに課せられた使命を達成する爲めには[illegible]の言ふ如く"臺灣四十有八年の尊い經驗を活用貢獻"するである。

ところが無ければいけないのである。大東亞共榮圈內の諸國と日本との貿易に於て輸出品や輸入品が臺灣を素通りして了つて臺灣が只指を銜へて眺めて居ればならないやうな事態が誘致されてはならない。臺灣の重要性確保の爲めに當局並びに當業者が能く遠く謀り近く行つて、斷じて機宜を失せぬやう善處あらんことを望むものである。

勞務調整令施行

雇入、就職を制限する 技能者の範圍指定さる

勞務調整令は愈々十日より施行され、技能者及男子青壯年の雇入、就職に付て制限されることとなるのであるが右の技能者の範圍が十日附告示第十一號を以て指定された。右の技能者は大體國民登録者に該當する範圍の者が指定されてゐるが其の內容は次の通りである

一、本令施行地內に於て引續き三月以上指定された二三四種の職業に從事する者

二、三月以上一年未滿右の職業に從事して本令公布の日以後に於て其の職業を罷め其の罷めた日から六月を經過しない者

三、一年以上一號の職業に從事して其の職業を罷め、其の罷めた日から五年を經過しない男子

四、一年以上一號の職業に從事して本令公布の日以後に於て其の職業を罷め、其の罷めた日から五年を經過しない女子

五、指定された學校に於て特定の學科を修めた者

六、指定された技能者養成施設を了者

七、特定の檢定、試驗合格者又は免許を受けた者

右の告示の外に男子青壯年の雇入及就職について制限されない範圍の者が同時に告示第十二號を以て指定された

需給不圓滑是正へ

土光督府衞生課長語る

醫藥品及衞生材料配給統制要綱決定

督府では醫藥品及び衞生材料[illegible]醫用ガーゼ、脱脂綿、繃帶、木綿[illegible]

その他の需給不圓滑なる現狀に鑑み配給統制[illegible]醫藥品及衞生材料配給統制要綱を決定し來る十五日より實施する事になつた、右に就き土光督府衞生課長は次の如く語つた

醫藥品及衞生材料の配給統制に關しては從來とても之を實施して來つたのであるが其の後に於ける諸情勢の變化は[illegible]

[illegible]

火藥類配給統制

要綱を決定物資課長談發表

督府企畫部では此の程工業用火藥類配給統制要綱を決定發表した

本島に於て使用する鑛工業用火藥類は全部移入品でありますが昭和十五年末頃より全國的に需要が增加を來し本島移入も大變に[illegible]を加へたので本島にては之に對處し全島の火藥移入商を打つて一丸とせる臺灣火藥株式會社を設立し火藥類移入の强化を圖りつゝありましたが昭和十六年六月內地に於て中央統制[illegible]として日本火藥共販株式會社が創立せられ中央に於て[illegible]

[illegible]

戰爭保險料率

結局內地と同率か

大東亞戰爭の勃發に伴ひ戰時保險臨時措置法が先に[illegible]

[illegible]

商銀預金記錄

廿九日總會開催

[illegible]

海岸砂防林地帶開發

新竹州が農耕へ擴張へ

【新竹電話】新竹州では[illegible]

[illegible]

彰化銀行重役會

總會は二十六日

【臺中電話】彰化銀行では十日午後二時より本店に重役會を開催、來る二十六日午前十時より第七十三回株主總會を開くことに決定した、附議事項は左の如くである

一、昭和十六年下半期營業報告、貸借對照表、財産目録、損益計算書承認の件

一、昭和十六年下半期利益金處分の件

一、[illegible]

南方農林業對策

第一回打合會を開催

【東京本社特電】[illegible]

姿を消した毛と生絲！

紐育に見る最近の動き

【ブエノスアイレス九日發同盟】ニユーヨーク來電、大東亞戰爭勃發以來既に一ケ月餘りフランスの[illegible]

苧麻種子獻納運動

內地全土で活潑に展開

【東京電話】[illegible]

會頭に林田氏

新竹商議所總會

【新竹電話】新竹商工會議所では[illegible]

貯銀廿八日總會

[illegible]

大東亞戰爭に並行

本島トマト加工業前進

大東亞戰爭によつて世界經濟構成は愈々大變革期に直面するに至つた、即ち皇軍の武威により南方諸域は米英の支配から離脱し[illegible]

[illegible]

自動式に蕃茄罐（中）原料トマトの洗滌設備（下）脫氣されたものが密閉機で蓋を締められ殺菌槽へ運ばれて行く

トマト需要增加

本島產業施策の中樞へ

[illegible]

新竹州下市郡勸業課長會議

【新竹電話】新竹州では十日午前[illegible]

南方稻作への示唆

"臺灣米の今昔"に就て

督府農業試驗所長博士　加茂巖

南方の穀倉地帶は皇軍の活躍により完全に制壓され米英の搾取下にあつた各地域は大東亞の盟主日本の指導によつて東亞民族本來の姿に復るであらうことは明かである、そこで農業を主體とする此等各地域に於ける產業に最も關係のある臺灣の水稻栽培として[illegible]

臺灣の米作……は其の起源極めて古く[illegible]

過去四十餘……[illegible]

品質の點に……就ては昔日の[illegible]

領臺後……[illegible]

總督府は先づ……[illegible]

當時の民度……[illegible]

飛躍的發展……[illegible]

產米改良の……[illegible]

稻熱病の大……[illegible]

蓬萊米の名……[illegible]

內外商況（十日）

取組增加

玉整理へ

株式

兜町前場況

【東京電話】[illegible]

東京短期前場

東京長期日步

東京長期前場

大阪短期前場

東京長期總取組

東短取組喰合

[illegible]

食慾は進み身體が肥る

使用は簡單 女も子供も老人も 冷え性もポカ〲温る！

自力健康器

[illegible]

最新刊

戰時燈管下の絶好讀物

新田義夫著 歸還兵と花嫁

幻奇小說 世界神秘鄉

大陸小說 シベリヤお菊

時代小說 尊皇正氣の歌

水戶魂の科學性

猶太禍の世界

猶太聯邦の陰謀

米國東亞侵略史

人體名所遊覽記

高田義一郎著

[illegible]

決戰下 米英擊滅の時!!

體力奉公は銃後の任務

感冒豫防に・虛弱兒・產前産後に・視力減退・骨軟化症等

强力ビタミン劑

丈夫な身体をつくるAD劑

ビタミンAD

總代理店 株式會社 塩野義商店

製造發賣元 株式會社 林[illegible]商店

屠れ米英われらの敵だ

マツダランプ

内原訓練所御成り

各種訓練、作業を台覧

高松宮殿下

【東京電話同盟】高松宮殿下には從て葉山御用邸に御滞在あらせられるが、十日御來所同訓練中の御寸暇を割かせ給ひ、茨城縣内原の満蒙開拓青少年義勇軍訓練所に成らせられ、大東亜戰争下全國各地に應募する士の戦士養成訓練並に開拓[illegible]及び満洲開拓の熱意に燃える青少年義勇軍訓練生の訓練を親しく御覧遊ばされた、この日殿下には井野農相その他を從へさせられ午前七時四十八分上野驛御發、同十時六分内原驛に御着、自動車にて[illegible]本部に御着、[illegible]訓練所に御着、加藤所長以下訓練所幹部に[illegible]を賜ひ、加藤所長より[illegible]を御聴取の御後、本部前一萬五千坪の[illegible]を埋めた訓練生の前に御出ましあらせられ[illegible]、[illegible]の行進を御覧、次いで分列式に臨ませられ[illegible]堂々の行進を御覧、各隊毎に拍手の御挨拶を賜はつた、終つて本部において隊員と同じ簡素な御晝餐をとらせ給ひ、午後は日輪兵舎を始め所内諸施設を御巡察及び訓練生の[illegible]、相撲、柔劍道等を約一時間半に亘り御興深く台覧の御後更に日本國民高等學校に向はせられ殿下の御下賜金で設立された高松宮記念館を御視察の御後内原訓練所所屬の[illegible]訓練所、鐵工訓練所を御巡視の御後河和田分所に於ける[illegible]作業所に台臨ありせられ開拓隊員四千名が力を籠めて鍬を振ふ實演を親しく御覧遊ばされ午後四時廿八分同所御發同四時卅三分内原驛御發車、午後六時五十分上野驛御着、御歸京遊ばされた

監禁二週間餘　マニラ殘留邦人の手記（下）

われらの夢今こそ實現

見よ！世紀の進軍を

萬歳叫ぶ聲もかすれ勝ち

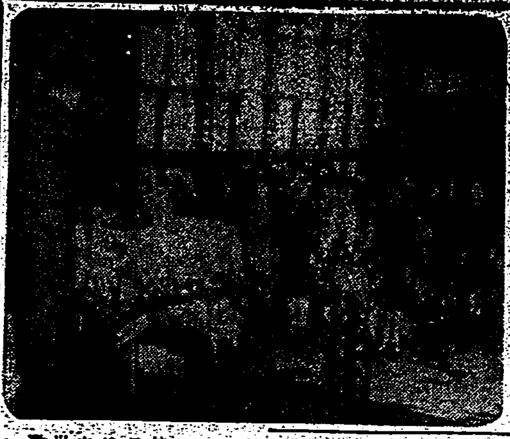
キャンプが[illegible]に面して居るので敗殘兵に對するためキャンプ内で新聞紙を窓に[illegible]するなど一方ならぬ心遣ひがいる、キャンプへも地方から中には手錠をはめられ足枷までもされて來た邦人も加はり新入りが加はる毎に新しい情報も[illegible]來る、比島人が邦人の留守宅を、店舗を[illegible]つて掠奪し甚だしいのは米國兵すら之に加はり一々[illegible]に[illegible]して現金は固より家具に至るまで運ぶん取つてゐるとのニュースは吾々に唯生命だけやつと取り止めたといふ感を深くさせた、闇の中に身を横たへればタンクの地響き軍用トラックの[illegible]、小銃、さてはピストルの音、警護兵の誰何など手にとる様に聞える、暗黒の中で眠られぬ連中は低い聲で話し合つてゐる、大多數の者が

故國の家族に遺言状を

認つてゐるのを聞いてその用事の悲壯さに緊張した、中にはその遺に最後の場合には自決せよと言ひきかせて居た、マニラ内外でも[illegible]流言が飛ぶとみて毎日の様にキャンプに生活状態を調べに來る[illegible]の一米人少佐が十二月十七日やつて來た時「日本軍落下傘部隊が降りた形跡があるから[illegible]知らせて呉れ」などとキャンプ内に新しい話題を提供してくれる、毎日の無聊を慰めるのは外界のニュースと[illegible]でこれのない日は淋しい、ニュース源の方法の一つとして新手を考へ通行人の摑んでゐる新聞の見出しをちらつと文字通り垣間見るのだが之も仲々注意が要る、[illegible]に接近すると警備兵に誰何される恐れがあるので「ハロー」とかなんとか言つて何氣ない風でそろ／＼歩哨兵に近づいて話しかけ新聞を摑みながら歩いて來る人を待つ「[illegible]」は本當に嬉しかつた、米比系の字紙も初めの内は「[illegible]」とか「日本軍[illegible]」とか「日本向十[illegible]機擊墜」とか[illegible]を飛ばしてゐたが米比軍司令部の[illegible]に對する放送は[illegible]で比島赤十字旗もやつて來るが通り一片の放送をするだけ、キャンプ生活も長くなると[illegible]

敗殘の拾鉢から呆然

となつて陣の歌が[illegible]されてゐる[illegible]に決々の元氣を示してやらうと[illegible]の許可を得て相撲、ランニング、野球等をやり始めて日本人ここにありの意氣を示した、[illegible]を抱へて大の男が[illegible]仲々賑やかしい風景だ、[illegible]の兵士もだんだん馴れて來て中には官の目を盗み邦人の間にやつて來てカードをやつたりする者もある、[illegible]



[illegible]の[illegible]で飯をゆすつたりすることでも[illegible]、彼等の食糧は[illegible]で一日三度の飯も配給が遅れがちでこぼしてゐる、キャンプで迎へた二十四日のクリスマス・イヴは仲々印象的だつた、近所の[illegible]からたへなる讃美歌が[illegible]な闇を縫つて流れて來る、前のリサール醫院を占據した米下士官宿舍からは近代的なジャズの音が[illegible]して耳に入つて來ると思ふ間に[illegible]方に[illegible]した

時正に午前一時二十五分

空襲警報は鳴り響いた、空を見上げると三日月も[illegible]姿をひそめ星のみ[illegible]、續いて大[illegible]、やがて高射砲の[illegible]と[illegible]つてゐる、

大[illegible]の[illegible]音、軍用トラックの流れ、遠くて砲聲下クリスマス當日の二十五日を迎へたが、この日は武士の情か皇軍機が[illegible]を飛ばして上空に現はれたのみで爆彈投下はなかつた様だ、やがて二十六日マニラの無防備都市宣言が發せられ二十八日からマニラの夜は燈火が久しぶりに[illegible]つたが、キャンプのみは皇軍のかかる一方的宣言を認めぬ[illegible]に[illegible]自發的に消燈した、大體無防備都市を宣言して置きながら尚[illegible]を武裝兵が走り軍車軍用トラックが往復してゐるので名實相伴はぬ感が深い、尤も皇軍機はマッカーサー總司令官の本部所在地インターロムロスを始め、軍事施設に爆彈の雨を降らせたが地上砲火のこれに應ずるものは無い、二十七日には「米國艦隊がマニラを撤退」の新聞大見出しをちらつと見

皇軍のマニラ進入愈々

近きにありと察しキャンプ内では早くもひそかに日章旗や腕章の製作が開始された日の丸用のインキには石炭用の[illegible]材料がなかなか役に立つた二十八日には中立國側としてスイス、シドラー領事がキャンプを訪れ米高等辨務官附のグレーク君附添の下に邦人の保護待遇状態を尋ねた、グレーク君とは嘗ての知り合であるが、今は敵味方、言葉少なに挨拶を交して別れたのみ、浮世にあれば[illegible]しいがキャンプに居る面々で大晦日ものんびりと過し正月元旦は[illegible]の餅で雑煮を祝ふ一同遥かに宮城を遥拝し次いで皇軍將士に心からの感謝を捧げた、かくて[illegible]は元旦からステッキ私服姿の[illegible]に交代したが、彼等は皇軍進駐の前に只[illegible]恐れ戰いて[illegible]にも我等に保護を頼む始末だ、かくて歴史的な二日は來た、早朝帝國領事館より呼び出しを受け直ちに出頭、そこには邦人有力者が既に新[illegible]を囲んで皇軍進駐の話を[illegible]つてゐる、打合せ終つて自動車を驅つて先づ南方上陸の皇軍を迎へに行く

あゝそこには夢にまで

見た皇軍の一隊が見える、日章旗を振り[illegible]近づけばトラック上の勇士も手を打ち振り之に應へて呉れる、久方振りに眼前に見る雄姿に[illegible]もなく感激の涙が目に浮び萬歳を叫ぶ聲もかすれ勝ちだ、それからパリンダックに走り○○部隊を始め部隊長に感謝を述べ外に出れば「同盟」の腕章も勇しい岩本特派員が立つてゐた、上陸部隊と行動を共にした彼の勞苦に[illegible]の感謝を述べ固き握手を交した、四日午後皇軍の光榮ある進駐が開始され三週間餘振りに自由を取り戻した邦人は旗も折れよとばかり打ち振る中を皇軍將士は勝利に[illegible]ぬ[illegible]容を以て進む、比島人もこれに和して手を擧げて打ち振る、見よ！世紀の進軍だ、在留邦人一同如何にこの日を待つたことか、われらの夢は茲に實現されたのだ、在留邦人も自動車に「日本軍歡迎」の旗を掲げてつつましやかに走る、同盟の同僚諸君も二日先づ[illegible]先發隊が到着、續いて五日第二陣も到着して同盟の全陣容は整ひ[illegible]もすつかり恢復して

力強い足を踏み出した

マニラの中心エスコルタ街はまだ人通りも少く夜ともなれば人ッ子一人通らぬがこの一角クリスタル・アーケード樓上に並ぶ日章旗と同盟旗とはへんぽんとひるがへつて此處のみは[illegible]人の出入も多く[illegible]の第一線に立つ意氣込みが燃えてゐる、戰前よりマニラに在つて一時銃殺[illegible]へ擬へられた自分は命を取り止め報道報國の任を續けて行けるのは誠に天皇陛下の御稜威と皇軍將兵の賜であり今この[illegible]を終へるに當り祖國にあつて在留邦人の身を案ぜられた同胞にも厚い感謝を遥かに捧げる

輝く紀元節の

「國民奉祝の時間」定め

寶祚の無窮を壽ぐ

國民奉祝實施要綱決る

【東京電話同盟】皇紀二千六百二年の輝く紀元節を迎へ一億國民が[illegible]んで[illegible]の無窮を[illegible]と共に八紘一宇の大[illegible]を[illegible]し[illegible]の[illegible]を[illegible]さんとの[illegible]を[illegible]して大政翼贊會では十日左の如き國民奉祝の實施要綱を決定即日各地方支部及び關係各方面へ通牒した

一、當日午前九時を「國民奉祝の時間」と定め全國民は[illegible]の方法により奉祝を行ふこと

イ、各家庭ではこの時間に夫々宮城遥拝を行ふこと

ロ、市區町村では市區町村民の[illegible]神社又は[illegible]で奉祝行事を行ひ且つ[illegible]を行ふこと

ハ、官公衙、學校、會社工場等では式典を行ひ且つ[illegible]を行ふこと

ニ、官國幣社以下神社で行はれる紀元節祭には市區町村民はなるべく多數參列し[illegible]を行ふ事、同神社の祭典はなるべく午前十時を期して行ふこと

二、國民奉祝の時間の通知方法としては汽笛、サイレン、[illegible]は時局柄警報と紛れる[illegible]もあるので原則として[illegible]ラジオの放送によるが國民各自はよくこの時間を銘記し万一ラジオの[illegible]なき場合も夫々の場所で遥拝を行ふこと、又汽車、汽船、[illegible]、バス等の中では乘務員がこの時刻を乘客に知らせること

丁種に奮起一錢貯金を獻金

市内[illegible]町四ノ七〇[illegible]川[illegible]三君は昨春[illegible]を受けたが、[illegible]のため丁種となつたので、[illegible]を[illegible]つてゐたが、それ以來、せめて何かお國のためになりたいと一日一錢貯金を思ひたち、[illegible]を[illegible]してゐたが、十日その一錢ばかりの五十[illegible]を[illegible]司令部に[illegible]を[illegible]させた

前線將兵の勞苦偲び

本社宛感謝の慰問金殺到

太平洋の暗雲を[illegible]する秋は來た[illegible]亜諸民族共同の[illegible]、米英を[illegible]ふべし大詔を[illegible]して[illegible]征くところ[illegible]なく[illegible]、香港、マニラ、グワム、ウエーキ相次で[illegible]るシンガポールも正に風前の灯[illegible]が一月餘で[illegible]めた[illegible]を見よ、[illegible]ばやまない、今や[illegible]の[illegible]に[illegible]へる[illegible]が[illegible]の[illegible]を[illegible]いて征く[illegible]帝國臣民、[illegible]の[illegible]を[illegible]く[illegible]はざるところであるが我々は[illegible]のうちに[illegible]ある事を忘れてはならない、[illegible]あらゆる[illegible]に[illegible]へ、[illegible]せられつつある[illegible]に[illegible]を[illegible]ければならないのだ、[illegible]に[illegible]する本島に一[illegible]の[illegible]を[illegible]ばかりではない、六百萬島民が[illegible]も[illegible]することなく[illegible]、ひたすら[illegible]に[illegible]ることを思へば[illegible]島民は[illegible]兵に[illegible]し内地より以上に[illegible]の[illegible]を[illegible]くあらねばならない、かくて本社に一[illegible]の[illegible]を[illegible]する[illegible]の[illegible]を[illegible]するかの如く[illegible]慰問金の[illegible]がつづいた、[illegible]慰問金を送らうと連日の如く[illegible]る[illegible]、老若男女を問はず[illegible]が殺到してゐる有様、一千圓、二千圓、三千圓といふ風に會社員一同の大口慰問金も[illegible]、十日迄の慰問金總額は早くも二萬二千三百[illegible]

一段の奮起を宣誓

桔梗倶樂部第四回錬成始め式

桔梗倶樂部第四回錬成始め式は十日午後四時三十分より[illegible]女[illegible]室に於て[illegible]、島民奉公會[illegible]より山本事務局長、田中[illegible]その他出席、先づ國民儀禮についで山本事務局長より時局[illegible]の[illegible]に照らし[illegible]あらんことを[illegible]ふ旨の[illegible]示あり、[illegible]より本谷少佐、[illegible]の[illegible]等あつて後[illegible]の[illegible]七十[illegible]名を代表して小野利[illegible]子さんが山本事務局長に"誓"を[illegible]し同五時[illegible]これより直ちに[illegible]にて[illegible]田中[illegible]長のお話あり[illegible]第一[illegible]を[illegible]んだ【寫眞は[illegible]】

皇軍將兵慰問金

本社受附分（以前略）（第三回）

- 金一千圓　臺灣瓦斯株式會社社長辻本正春
- 金一千圓　臺灣商事株式會社社長辻本正春
- 金五百圓　新竹州自動車運輸株式會社
- 金二百圓　新竹州自動車運輸株式會社從業員共濟會々員一同
- 金百二十圓　士林國民學校職員兒童一同
- 金百圓　[illegible]株式會社[illegible]三[illegible]二十八名
- 金三百圓　[illegible]
- 金二百圓　臺灣[illegible]株式會社社員一同
- 金二百圓　[illegible]町區第十一[illegible]奉公班員一同代表者[illegible]
- 金百圓　[illegible]太郎
- 金百圓　[illegible]
- 金百圓　[illegible]社員[illegible]
- 金百五十圓　[illegible]
- 金百圓　[illegible]
- 金百圓　[illegible]町[illegible]奉公班第一班一同
- 金五百二十圓　[illegible]（本店、[illegible]、[illegible]、大稻埕）
- 金百圓　[illegible]
- 金百五十三圓　臺灣コロンビア[illegible]株式會社社員一同
- 金百圓　[illegible]
- 金五百十一圓六十五錢　[illegible]

[illegible]

累計金二萬二千二百六十五圓十七錢也

皇軍將士への感謝慰問文

北一女生徒から

臺北第一高女ではお正月の餘暇を利用して全生徒が申合せ皇軍將士への感謝慰問文を作製してゐたがこの程漸く出來上つたので十日父兄の[illegible]同校四年生大倉和子さん外十名が佐藤校長先生に引率されて軍司令部並に海軍武官府を訪問、提出し係員を痛く感激させた（寫眞は慰問文獻納の乙女部隊）

皇民奉公會演劇挺身隊

十二日臺灣神社で結成式

皇民奉公會では來る十二日午前九時より臺灣神社に於て演劇挺身隊の結成式を擧行同引續き同日午前十時より十日間に亙り大直國[illegible]に於て同挺身隊員三十名（内女子十名）の錬成を[illegible]、演劇を通じて皇民奉公運動の[illegible]を徹底せしめる目的を以て結成された同挺身隊員に[illegible]しその自覺と使命を深く[illegible]せしめることとなつたが錬成内容並に講師は左の通りである

一、行事　指導中西指導官其他

二、教練　正岡少佐

三、國民儀禮　片山囑託

四、講話　△皇民奉公運動の本質（小[illegible]）△國體の本義（中西指導官）△[illegible]（[illegible]）△劇の話（[illegible]）△[illegible]（[illegible]）△[illegible]（[illegible]）△[illegible]使命（西川滿）△農村文化と[illegible]（[illegible]）△演劇の取締に就いて（[illegible]）△常會の運營（中[illegible]）

古式床しい土俵祭

【東京電話同盟】國技館では十日午前十一時から古式床しい土俵祭を行ひ[illegible]の[illegible]と安泰を[illegible]つた、[illegible]の休場力士は[illegible]大邱山、[illegible]、佐渡ケ嶽の三名、[illegible]幕下は五ッ嶋、[illegible]山、十[illegible]、小[illegible]川の三名である

殺到する赤誠獻金

臺北海軍武官府で感激

赫々たる帝國海軍の[illegible]に[illegible]され一億の[illegible]も深い十日臺北在勤海軍武官府に殺到した各島民の赤誠獻金は[illegible]多く國防獻金、[illegible]金併せて百五十七件、[illegible]一萬四千七百十一圓の巨額で又最近特に本島人の赤誠溢るる獻金が目立つて多くなり同武官府では[illegible]に[illegible]してゐる、五十圓以上の獻金者氏名次の通り（敬稱略）

△國防獻金　大湖郡[illegible]一外[illegible]

[illegible]

相繼ぐ島民の赤誠

きのふ臺灣軍司令部に

十日臺灣軍司令部受付の各種獻金は三十六件總額約一萬三千圓に達した

△國防獻金　二〇〇圓上[illegible]町顏阿條、一二五圓[illegible]第二分區第十奉公班、一〇〇圓三[illegible]、五〇圓永樂町[illegible]、[illegible]

△恤兵金　五五圓大正町九條第一第二奉公班、一〇〇圓[illegible]、[illegible]

[illegible]

石炭商組合の殘餘財産處分決定

[illegible]

六十五圓餘の多きに達して居り、この[illegible]の如き島民の赤誠は本社として全く感激の外はない、然し我々は皇軍の苦勞に報いくら感謝の誠を捧げても捧げ足りないのだ、六百萬島民の眞心を[illegible]して前線將兵へ、感謝の慰問金を送らうではないか

極限の地域に屢々

短時間の防空警報

防空警報措置に付　國民の協力を一層强調

【東京電話同盟】皇軍の赫々たる戰果に[illegible]の[illegible]は依然[illegible]として我が方の[illegible]を[illegible]つて居り皇軍は常に戰時下物資生産輸送力等を考慮に入れこれに不便を與へぬやう防空警報等についても[illegible]に[illegible]の上發令せられてあるが十日それ等に[illegible]當局より次の[illegible]に[illegible]し、國民の協力を一層[illegible]

防空警報は[illegible]の[illegible]を[illegible]して防衛作戰の見地から[illegible]の上發令せられるものでその區域、時期、地域については物資の生産輸送能力等になるべく不便を與へぬ様に考へて發令せられてゐる[illegible]從來の[illegible]とは異つて[illegible]せられた地域に[illegible]し短時間の防空警報を發せられることも屢々あると云ふことを諒解して國民諸君は[illegible]に[illegible]より良く之に[illegible]へて[illegible]一層[illegible]して頂きたい、又防空警報發令の[illegible]其の他について[illegible]に問合せる向もあるがこれ等に關しては一般に公開し難く[illegible]足される樣な返答を與へ得ない場合が多い、軍としては苟しくも公開出來る情況であつたならば機を失せず夫々[illegible]を通じてこれを國民諸君にお知らせする樣になつてゐる

闇防止協力の"投書"

南署で歡迎

昨年一ケ年間に南署に屆けられた經濟違反[illegible]の[illegible]は全部で百八十件、内[illegible]九十六件、[illegible]十七件、[illegible]十[illegible]件、[illegible]の[illegible]五件その他二十五件で、三の中[illegible]を除く外[illegible]は[illegible]と[illegible]もなく[illegible]となり中には[illegible]する[illegible]を[illegible]し[illegible]れる[illegible]が昨年十月二十日から[illegible]されたので[illegible]に[illegible]も[illegible]く[illegible]ることとなつてゐるので[illegible]は[illegible]する[illegible]は[illegible]も[illegible]して[illegible]なつてゐるので南署[illegible]では[illegible]氏名は[illegible]を守り[illegible]すから中傷的でないものはドシドシ投書を[illegible]けて貰ひ度いと闇防止の協力者"投書"を歡迎してゐる

不埒な賭博

常會を利用し

最近[illegible]を利用する[illegible]が[illegible]し[illegible]に本年に入つてからは大稻埕方面だけでも一日平均六、七件の[illegible]を[illegible]してゐる、然も五十人、六十人といふ大掛りなものが多く、中には八日の[illegible]を[illegible]の[illegible]に移行した[illegible]する[illegible]も[illegible]、二、三、[illegible]、[illegible]等[illegible]した[illegible]を[illegible]するとは以ての外だと[illegible]でも大いに[illegible]し[illegible]してゐる

防諜紙芝居で

全島を行脚

盲人も防諜に一役

[illegible]目ながら防諜に一役買つて臺北州[illegible]の[illegible]一氏（[illegible]）は[illegible]を[illegible]して臺北[illegible]の[illegible]に近く[illegible]に[illegible]、[illegible]の防諜紙芝居[illegible]を[illegible]に[illegible]がかける事になつたが先づ大稻埕を皮切りに全島各[illegible]と連絡をとりながら全島[illegible]く廻らうと目下[illegible]を行つてゐる

圖書館週間行事

[illegible]圖書館では、十一日から十七日までが「圖書館週間」に當るので、週間中の入館者には記念の[illegible]、[illegible]圖書の目録等を[illegible]する[illegible]元[illegible]に於て「推[illegible]」を[illegible]して、戰時下市民のための[illegible]を行ひ、また國語[illegible]本[illegible]中の「圖書館」の[illegible]にちなんで、市内各國民學校五年生を一日[illegible]づつ交代で招待し、[illegible]見學の[illegible]を[illegible]し[illegible]第二の國民に[illegible]の[illegible]に[illegible]する[illegible]を行ふ

内地人少年警察官募集

臺北州警察部で

臺北州警察部では決戰下[illegible]治安の第一線戰士少年内地人警察官を[illegible]する事となつた、年齡は十九歳以上二十一歳以下の有為の少年を[illegible]してゐるが之等少年警察官にも將來は[illegible]幹部となる[illegible]の途が[illegible]けて居り、[illegible]者は十三日附臺北州警察部又は最寄郡役所若くは警察署に問合せられ度いと

ラジオ

◇七・〇〇　ニュース（東京）ラジオ體操

◇八・〇〇　ニュース（東京）[illegible]ニュース

◇八・五〇　ラジオ體操（東京）

◇九・〇〇　勝利の記録（[illegible]）[illegible]

◇一〇・〇〇　ニュース（東京）[illegible]（東京）

◇一一・五九　正午の時報（東京）

◇一二・〇〇　ニュース（東京）明朗（東京）尺八合奏（東京）[illegible]

◇一・〇〇　管絃楽（東京）

◇三・〇〇　ニュース（東京）大相撲春場所實況初日目―兩國國技館より中繼―

◇五・〇〇　ニュース（東京）[illegible]

◇五・三〇　[illegible]語ニュース

◇六・〇〇　少國民の時間（東京）

◇六・三〇　日本的世界觀の確立（東京）・[illegible]

◇六・五九　時報（東京）

◇七・〇〇　ニュース

◇七・三〇　週間戰況（東京）

◇八・〇〇　放送劇（東京）[illegible]

◇九・〇〇　ニュース（東京）[illegible]

◇一〇・〇〇　今日の戰況とニュース

◇一〇・四〇　[illegible]語ニュース

◇一一・〇〇　ニュース（臺北）

三十分しっぷ薬　デルモフィッツ

虚弱体質に照内木

クスリと化粧品なら
東京堂藥局
台北市建成町三ノ二
電話六四〇五番

萬媒　[illegible]

男女　[illegible]　臺北市本町二丁目
女店員　[illegible]
女店員　[illegible]
女中　[illegible]
宮崎　[illegible]
女店員　[illegible]
齒科　[illegible]
貸間あり　水道町[illegible]
貸家　[illegible]
貸間　[illegible]
特約　[illegible]

債權申出催告　[illegible]
桃園米穀株式會社　代表清算人謝春木

案内
素人下宿　[illegible]
護事　[illegible]
アパート　[illegible]
アパート　[illegible]
アパート　[illegible]
犬猫病院　[illegible]
産婆　[illegible]
カメラ　[illegible]
マーケット　[illegible]
映寫機　[illegible]
メガネ　[illegible]
ラジオ　[illegible]
ラジオ　[illegible]
國民服　[illegible]
和音　[illegible]
のせ　[illegible]
のせ　[illegible]
梅肉エキス　[illegible]
特許　[illegible]
新古　[illegible]
刀劍專門　[illegible]
引越　[illegible]
町の[illegible]　[illegible]
シンガーミシン　[illegible]
絹綿　[illegible]
種兎　[illegible]
呂刺　[illegible]
呂刺　[illegible]
ハンドバック仕立修理　[illegible]

有價證券問屋
万福や商行
臺北市日新町二丁目壹六七番地
電話六四四三番
電略タイホクカブフクヤ

有價證券賣買
明治屋商店
臺北市大和町
電話四五五五・四八五九〇番

皮膚科　花柳病科　泌尿器科
吳皮梅科醫院
臺北市太平町

齒科
澁谷齒科醫院
臺北市新起町一ノ二二

洋家具類一式
横山商店
臺北市榮町
電話二〇七二番

映畫と演藝
新世界館　[illegible]
臺灣劇場　[illegible]
芳乃館　[illegible]
大世界館　[illegible]
國際館　[illegible]
第二世界館　[illegible]
マレーの大河を衝くほまれの赤襷
公會堂　[illegible]

父西川藤三郎儀臺北帝大附屬醫院入院中ノ處養生不相叶一月九日午前十一時三十分死去致候間御通知ニ代ヘ此段謹告仕候
[illegible]
男　西川丑郎
妻　西川やゑ
親戚代表　西川捨次郎
　岡田吉太郎
　松崎靜祐
友人代表　安部裁
　宇治原志郎
　後藤薫

荊妻光子儀吉田醫院へ入院療養中ノ處養生不相叶一月十日午前十一時四十五分永眠仕候間此段御通知ニ代ヘ謹告仕候
追而十一日午後三時[illegible]ニ於テ告別式相營[illegible]
昭和十七年一月十一日
臺北市[illegible]
夫　鶴田末勝
男　[illegible]
男　[illegible]
女　[illegible]
親戚代表　鶴田[illegible]
[illegible]　鳩野[illegible]
[illegible]　川上[illegible]
[illegible]　杉森[illegible]
[illegible]　石原[illegible]
[illegible]　中嶋[illegible]

森曉儀永々病氣療養中ノ處本十日午前六時死去仕候間生前ノ御厚誼ヲ謝シ此段御通知ニ代ヘ謹告仕候
追テ十二日午後三時西本願寺ニ於テ告別式相營申候
[illegible]
昭和十七年一月十一日
臺北市[illegible]
父　川口乙助
親戚代表　大井上司
　井山哲清
　秋[illegible]次
友人代表　牧[illegible]
　馬場總士
　岡部市之助

父彌三郎儀豫而病氣療養中ノ處藥石效無ク去ル九日午後九時五十分永眠仕候間生前[illegible]知諸賢ニ謹告候
追而葬儀ハ來ル一月十一日午後三時自宅ニ於テ執行仕候
[illegible]
昭和十七年一月十日
高雄市[illegible]
男　中野次男
親戚代表　中野正雄
友人代表　玉村眞
[illegible]　森[illegible]剛

各地綜合版

さア復興へ驀ら

嘉義市へ復興資材入荷

【嘉義電話】嘉義市一致復興に邁進し日時日に豫想以上の進捗振りをみせてゐる嘉義市では一般の復興に側面から力强き援助を與へるため既報の如く嘉義市復興用信用購買利用組合が設立され、早くも目ざましい活動を續けてゐるが復興資材の一部が到着したので十日まづ大通りの商店街四十戸分を配給今後も到着次第どしどし配給する筈である

市會議員が復興懇談會

【嘉義電話】嘉義市市會議員を以て組織する六日會では十日午後四時より商工會議所において中松市長他各課長、會員多數出席して懇談會を開催、市の復興を中心に種々懇談を重ねて同六時閉會した

嘉義郡役所の假廳舍も竣工

【嘉義電話】嘉義郡役所廳舍は過般の震災で使用不能となつたため役所東側空地にバラツク式假廳舍を建築中のところ竣工したので近日中庶務、勸業兩課は武德殿を引拂つて假廳舍に入ることとなつたが警察課は本廳舍が出來上るまで商工會議所で事務を執ることになつてゐる

七十六%を目標に

臺南州で兒童入學率向上

【臺南電話】臺南州では義務敎育實施三年目に當る十七年度は[illegible]に力を注ぎ[illegible]兒童の入學歩合向上を圖るべく新年度豫算に[illegible]を計上した、十六年度の就學率六十九%に對し十七年度は七十六%を目標に國民學校に二百七十學級の增加を圖り入學率の向上を期する事となつたが新年度は年齡超過兒童は認めない方針である

臺南州會開催

三十、三十一兩日

【臺南電話】大東亞戰遂行に重點を置いて編成された千三百四十四萬五千餘圓の十七年度豫算を審議する臺南州會は來る三十、三十一の兩日州會議室で開催される

臺東の土曜會

【臺東電話】臺東街唯一の官民親睦團體たる土曜會では十日正午鍋食堂で本年の初會を催し官民揃つて時局下の[illegible]に就いて懇談した

訓練と食糧增産

臺東廳下學徒奉公隊結成式

【臺東電話】臺東廳下學徒奉公隊結成式が十日午後三時から臺東中學校校庭に於て行はれた、國民儀禮に次いで廳參事官、岡田校長の式辭、生徒宣誓あつて式を終つたが同隊は特に[illegible]として地方の實情に即して各種訓練と食糧增産に邁進する方針である

米英擊滅大會

高雄新民公會主催

【高雄電話】高雄新民公會では州下の警察と聯合で來る十八日午後二時から市内[illegible]町の同會館で米英擊滅大會を開催する

每朝街路美化作業

屏東衛生組合員が

【屏東電話】屏東街衛生組合では此の度街路の美化を圖るため凡そ十戸に一名の世話役を置き百戸を一區として區長を設けて每朝組合員を誘つて街路美化作業に當り成績の良い區は組合で表彰される事になつた

臺南州武道始

【臺南電話】臺南州では十日午後一時武道[illegible]

自動車技術研究會

聯合會主催　十四日臺南で開催

【臺南電話】臺灣自動車運送業組合聯合會では日頃研究した諸問題の發表を爲すため十四日午前十時臺南州警察會館に於て技術研究會を開催、鐵道部より木原自動車課長、各州より貨物自動車組合員各一名、乘合自動車各州代表二名が出席、聯合會より技術研究部設置の趣旨につき説明後アルコール研究の中間發表、その他の研究發表につき發表を爲し本島自動車運送の技術向上を圖る事となつた

臺中州の街庄豫算編成會議

【臺中電話】臺中州では十日午前十時から州會議室において街庄豫算編成に關する打合せを行つたが出席者は各市郡庶務課長並に街庄主任二十八名、知事の訓示についで[illegible]

時局目的完遂と今後の情勢對應

新竹州新年度豫算決る

宮木知事談

【新竹電話】新竹州昭和十七年度豫算は一般會計總額五百四十八萬圓にして昨年より四萬圓の增、昨年は十萬圓の街入金があつたのに反し本年は一般繰入のみで[illegible]

固めよ銃後の覺悟

宜蘭の時局講演會盛況

【宜蘭電話】大東亞戰爭の意義を闡明し國民の覺悟を新にすべく宜蘭市本島人有志主催の時局大講演會は十日午後二時半から市公會堂にて盛大に開催された[illegible]

"御苦勞樣でした"

能高越道路開鑿奉仕を終了し　勤行青年隊第二回解除

【花蓮港電話】[illegible]

屏東實踐商業學校學徒奉公隊結成式

【屏東電話】屏東實踐商業學校學徒奉公隊結成式は十日午後一時より同校において山下市長はじめ官民、父兄等多數列席の下に擧行された、國民儀禮ののち[illegible]

奉公壯年團初會合

十二日基隆市會議室で

【基隆電話】基隆奉公壯年團では新春を迎へ南方共榮圈の中心としての心構へを十分に養ふため十二日午後五時から市會議室に團員の初會合を催し[illegible]

【東港電話】[illegible]九日から十日間每朝七時より八時まで一時間東港武德殿で[illegible]

新港漁港の擴張

臺東廳高砂族勤行報國青年隊が　近く第三次訓練で奉仕

【臺東電話】臺東廳下高砂族勤行報國青年隊は今迄二回に亙り廳下の重要施設[illegible]

各校に養護訓導配置

花蓮港で兒童體位向上

【花蓮港電話】國民學校兒童の體位を向上し强健なる第二の國民を養成する事は時局下に於ける緊急の案件であるため花蓮港廳では總督府の方針に基き明年度より廳下の各國民學校に養護訓導を配置する事に方針を定め明年度豫算に之が經費を計上した、養護訓導は全部女子の有資格者を以て之に充て兒童の保健衛生に關する事務を司る事になつてゐる

一期米の大增收へ

花蓮港廳で肥料の造成を督勵

【花蓮港電話】決戰態勢下に於ける食糧確保は米の增産にあるので花蓮港廳では之が對策として[illegible]

高雄州で

教導陣の充實へ

國民校學級增加に對應

【高雄電話】高雄州下に於ける昭和十七年度の國民學校學級增加は百六十七と云ふ今迄曾てない物凄い數字を示し州民の向學心が著しく高められて來た事が窺はれるが州敎育課では新學級を之に加へると約二百餘名の敎員が不足してゐるので[illegible]

志願兵制度の趣旨徹底

高雄で巡回講演會開催

【高雄電話】志願兵制度の實施も目睫に迫つて來たので高雄市では志願兵制度の趣旨徹底と本島人青年層及び之が父兄達に理解させるため來る十九日から一週間に亙り平和國民學校を振出しに市民、助役其他市幹部が二班に分れ講師となつて高雄市内外の部落を巡回講演會を開催する事となつた

時局再認識と不動の團結力

高雄國婦で懇談會

【高雄電話】國防婦人會高雄市分會では全會員に時局の深刻性を再認識せしめると共に自粛自戒以て國防婦人會[illegible]の不動の團結力を發揮し[illegible]來る十七日午後一時から全會員は高雄神社に參拜、戰勝祈願祭を嚴かに執行する事となつた

花蓮港廳の通常協議會

廿三、四兩日開會

【花蓮港電話】昭和十七年花蓮港廳協議會は二十三、四日の兩日[illegible]昭和十七年[illegible]

"最後まで御國の爲に"と

神掛け祈る軍國の父

豪膽陸鷲石垣伍長の生家を訪ふ

【羅東電話】北一中が生んだ豪膽陸鷲石垣一能伍長の赫々たる武勳を八日附本紙の報道によつて初めて知つた同伍長の父親羅東郡五結庄武淵國民學校長石垣用芳氏を訪へば我が子の功を誇らず次の如く語つた

一能は一中在學中から少年航空兵になる堅い決心を以て渡邊校長と新沼佐助先生の御世話によつて入學した[illegible]出征してから"最後まで是非御國のために働いて呉れ"と毎日神掛けて祈んでゐます

石垣伍長がんばれ

武淵國民學校兒童父兄から　激勵文と慰問袋

武淵國民學校の兒童達と父兄は"石垣伍長やつた萬歳"を叫び慰問と激勵のため慰問文と慰問袋を贈る事になつてゐる

忠誠の誓ひ新たに

高雄州學徒奉公隊近く結成

【高雄電話】[illegible]

高雄から百九名

勤行報國青年隊第三次訓練參加

【高雄電話】勤行報國青年隊[illegible]の割りである

△高雄市十五名△岡山郡十四名△鳳山郡十名△旗山郡十四名△屏東郡十四名△潮州郡二十二名△東港郡十六名△恆春郡四名

川柳　塚越迷亭選

[illegible]

新嘉坡うらおもて

街に氾濫する印度兵、濠洲兵

今、皇軍の無敵果敢な攻擊下にさらされてゐる英領シンガポールは赤道を北に距る一二〇粁、總面積五百七十平方粁、人口は約六十萬で、いろいろ雜多の人種が入り混じつてゐる東西十六哩、南北十四哩の小さな島でローチョ河が市の東部を、シンガポール河が西より市の屋根の間を縫つてうねうねと曲つて流れてゐるところ、[illegible]を散らしたやうな土藏街、博物館のドーム、回敎寺院の尖塔、總督官邸の白い建物、それからクリフォード波止場、やや離れて總督邸にも折り重なつた丘の起伏など、飛行機から之を見下すと全く一幅の可憐な田園都市である

▲大坡區、小坡區

マレー軍の司令部と、總督のあるフオート・カニング丘を中心に、海岸に沿つて四、五哩の間に展開する街々は、これを大坡區と小坡區とに分け、中央部は日本人町の所謂がある位で、國慶日などには、滞留邦人の大日章旗を中心に、[illegible]岸までに打振く日の丸がヒラヒラとくるこんなに日本人が住んでゐるかと驚くほどだ、今までは、約四千人以上の邦人があるたが、ゴム園の經營をはじめ、いろいろの事業に努力して來たので、シンガポールの[illegible]は實に非常なものといへよう

▲米英合作

今更、事新しく説くまでもなくシンガポールは、我國と密接な關係にある蘭印をはじめ、これも我國が重大關心を有つ蘭印にも近く、いはゆる東亞共榮圈にある爲、マレー、ビルマ乃至は印度との交通上、極めて重大な要衝に[illegible]

早くも、此處に目を着けたイギリスが、これを東洋として東亞の根據地としたのも理由のある事だが、我國としては、いはゆる南方の生命線に對して極々平和的措置を講じ、米英に對しても極めて友好的且つ道義的交渉を爲して來たにも拘はらず、敵性米英は、グルになつて日本の南進を妨害し、經濟、政策、[illegible]等、あらゆる手段を弄し、果てはABCD包圍陣を强化して、我國を經濟封鎖せんと計るに至つた

と同時に、シンガポールに艦隊を集結し、此處を米、英共同作戰による根據地として、[illegible]な態度を示すやうになつた事は國際信義の上からも實に不屆千萬といふほかはない、これはいふまでもなく、やがて[illegible]から追ひ出されるであらうところのイギリスが同國に[illegible]から[illegible]以てアメリカを誘ひ、イギリス領にとつては大變といふわけで、利權を以て[illegible]士の共同要塞といふ[illegible]米英共[illegible]

Street, Singapore

▲一年出入船五千

[illegible]

▲名物ダイバー

シンガポール名物の一つに、ダイバー(潛り)がある、それはダンチヨン・パカーの埠頭近く、[illegible]

▲盛り場風景

[illegible]

日本油脂株式會社

油脂工業　木産工業　塗料工業　火藥工業　農林工業　油化工業　纖維工業

資本金・六千七百万円

東京　芝　田村町　日産館

謹賀新年

新高郡 郡守 小玉貞貫
庶務課長 齋藤一
警務課長 中村和三郎
集々街役場 街長 船内勇起 助役 田春芳 會計役 劉郎
集々郵便局 御手洗長藏
集々街 雨谷信雄
集々煙草賣捌人 富永秀記 電話二〇番
新高郡集々街水裡坑 西内邦長
新高米穀組合長 沈振乾
御待合所おみやげハ 新高屋へ 新高郡集々街水裡坑驛前
新高集榮公司 代表者 張富 電話三十一番
臺中州新高郡集々街 緒方吾一郎
保證責任 集々販賣利用組合 役職員一同
集々活版社 電話二番
大成產業合名會社 代表者 石保金
監察金融公司 王精
集々街 林秋
臺中州新高郡集々街 吳金猛
合同運送株式會社 臺中州新高郡水裡坑 電話六番
臺中州新高郡水裡坑 山下金二
永豐材木商 臺中州新高郡水裡坑 電話十八番
新高木材株式會社
松家旅館 電話五番
內科小兒科 鹿毛醫院
バナナ湯糖煎 臺中州新高郡水裡坑
日月潭自動車商會 電話七番
新高商事有限公司
新協源商行 彰化市南門町
株式會社 八雲莊 彰化温泉ホテル
日本カラメル工業株式會社
彰化運送株式會社
彰化市南門 裕源
南大 彰化基督教醫院 職員一同
臺灣鑛泉株式會社
日本炭酸販賣合資會社
臺灣サイダー聯合會 蘇得

彰化市 紫烟莊 電話四〇八番
臺中州豆類揚物加工業組合
彰化專賣小賣人組合 組合員一同
彰化市雜貨商組合
彰化市卸市場青物部仲買人組合
同魚介部仲買人組合
彰化市砂糖小賣商組合
彰化木炭指定小賣人組合 組合員一同
彰化市 宮崎輝雄
彰化市會議員 杜錫圭
彰化土木建築組合員一同
金一製罐鐵工場 吉岡金四郎
彰化市家畜市場仲買人組合
花壇庄 黄秋桂
彰化市 永成商行
彰化稅務出張所長 日永光雄
彰化市 張眼科醫院
彰化市 龜山相次
彰化市 松田郁太郎
彰化市會議員 古川辰雄
彰化市會議員 門馬勇
彰化市 馬島律司
彰化市會議員 吳石麟
彰化市會議員 計理士 吳恭
彰化市 池田醫院
彰化商工會議所
彰化市會議員 蘇振輝
彰化水利組合
彰化市東門 鳴瀨早太
彰化市 明哲眼科醫院 院長 周明哲
彰化市米組合
彰化織物同業會
彰化市 昭和信託株式會社
年豐棧店主 郭廷芳
德興商行 蕭賠烈

彰化市 王梓根
彰化市料理屋飲食店組合 組合員一同
彰化市菓子組合 組合員一同
協裕商行
彰化市 新源義商行
彰化市製造同業者組合
榮泰藥行
謝何稻
彰化市賣藥組合
協榮商會
永松商店
臺中郵便局長 大野傳藏
臺中市 榊原辻太郎
臺中市 小鹽三治
臺中市 長岡寬
臺中市 賴墩
臺中市 林通
臺中消防組
臺中信用組合
臺中興業信用組合
臺中州自動車協會
娛樂館
中央製氷株式會社
臺灣畜產興業株式會社臺中出張所
南投消防組
臺中州商工業組合中央會南投支會
南投商工協會 會長 田中一郎
產業組合協會彰化市部會
彰化市米穀統制組合
彰化市農業組合
彰化市畜產組合
保證責任 福興信用購買販賣利用組合
彰化市肥料雜穀飼料商組合
臺中市米穀配給製油組合
臺中 岩澤隆
臺中州食料品雜貨商組合聯合會
臺中州味の素卸商組合
臺中食料品雜貨商組合
臺灣米穀納入協會臺中支部 支部長 衛藤大
福原勇雄
臺中州靴製造販賣商組合聯合會 聯合會長 日野順

臺灣野蠶株式會社
復興商事株式會社
臺中合同運送株式會社
臺中資源更生株式會社
大屯水利組合
臺中州砂糖商組合
臺中市卸市場魚介部 寶鱗組合
臺中州建具商同業組合
保證責任 臺中建築信用購買利用組合
保證責任 臺中州青果信用販賣購買利用組合
保證責任 大榮土地建物信用購買利用組合
尚文堂本店
高峰豐次
榎食糧品店
柳屋食堂
新ライオン看板店
中央ホテル
青辰旅館
丸德すし屋
保證責任 南投信用販賣購買利用組合
南投專賣品小賣人組合
保證責任 名間信用販賣購買利用組合
臺中州會議員 田中一郎
合資會社 全安堂
臺中州鉱力銅工業者組合聯合會
老松自動車株式會社

彰化 太井又次
彰化消防組員一同
電氣工事請負 電氣機械工作 株式會社電業社 代表取締役 久保田義家
米田印刷有限會社 合資會社三豐商行 興亞製麵公司 萬芳商行 米田勝芳 電話254 255 204番
彰化市會議員 彰化商工會議所副會頭 近藤進之助
陸海軍御用達 製叺製縄 臺灣叺株式會社 社長 近藤進之助
新高印トマトケチャツプ本舗 大新商事株式會社
彰化市 陳反
合資會社 泉興商行
株式會社 吉本商行
株式會社 金順源商會
臺中州織物卸商聯合會
彰化製粉加工業者組合長 李慶牛 電話三三〇番
臺中州商工業組合中央會彰化市支會 支會長 近藤進之助
臺中州商工業組合中央會彰化郡支會 會長 黃服
彰化郡商工同業者組合聯合會
彰化市食料品雜貨商組合
臺中州纖維織物加工業者組合
保證責任 彰化振業信用購買販賣利用組合
保證責任 彰化同志信用組合
保證責任 彰化建物信用購買利用組合
保證責任 彰化倉庫信用利用組合
保證責任 彰化商工庶民信用組合
保證責任 彰化信用利用組合
竹南郡頭分街 日新乘合自動車商會 黃文發
竹南郡藥業組合
竹南郡食料品雜貨商組合
竹南茶業株式會社
臺灣新興工業株式會社
興亞炭礦
展南拓殖株式會社
保證責任 埔姜崙信用購買販賣利用組合
保證責任 海口厝信用購買販賣利用組合
保證責任 崙背信用購買販賣利用組合
保證責任 麥寮信用購買販賣利用組合
崙背庄長 佐藤雅雄
井上慶章
花蓮港廳淺野セメント販賣店組合
花蓮港廳亞鉛鐵板線材製品配給組合
花蓮港廳セメント配給組合
花蓮港廳板硝子商組合
臺灣塗方商業組合花蓮港支部
臺灣電器商品小賣組合花蓮港支部
花蓮港米穀株式會社 電話 三三三・三六七番